臺灣日日新報 夕刊
六月十七日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible] 發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社 [illegible]
臺南支局 臺中支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

始政、茲に三十八年
皇澤、全臺灣に輝く
臺北公園の大廣場で官民合同の祝賀會
始めて婦人連も參列

臺北市に於ける文武官民合同の始政記念祝賀會は十七日午前十時から臺北新公園の廣場において盛大に舉行された、正九時合圖の花火が打揚げらるゝや定刻までに陸部[illegible]官、府內各部局長、民間有力者ら**二千餘名**の參集者が服裝を正して參集したが本年からは初めて婦人連も參加し堀田、松尾、友部、小濱の四夫人の姿が著しく人目を惹いて居た、斯くて臺北警察隊の奏樂により會員來席するや川西助役開會の辭を述べ、西澤市尹は設けの壇上に立ち聲高らかに左の式辭を朗讀した

本日茲に[illegible]始政記念の佳辰を迎ふるに方り竝に閣下並に官民各位の會同を仰ぎ本祝賀會を開催するは洵に慶幸とする所なり、顧みれば本島始政以來星霜既に三十有八、今や島化洽く及び社會の秩序は完全に維持せられ、產業日に興りて文化月に進み、文物制度燦然として面目を一新し、殆ど隔世の感あるは[illegible]なる聖上陛下御稜威の然らしむる所なりと雖も、一に歷代總督の統治其の宜しきを得たると官民一致本島開發の爲に挺身の努力を傾注したる賜に外ならず、殊に我臺灣は明治大帝創業の地にして復た先帝今上兩陛下聖德の普被する所、而に同仁一視の天恩に浴すること深く、加ふるに[illegible]陛下皆此に在しますの日、親しく本島に[illegible]せられ、茲に四百萬島民は鼓腹して昌平を謳歌し、山川草木亦欣々として皇風を仰ぎ、長へに榮光に浴せざるは莫し、特に本市は臺灣の首府文化の發祥地にして市民の感激更に切なるものあり。

冀くは此の喜ぶべき記念日に際し顧みて島治の[illegible]を念し祭ると共に、遠く過去に於て島治に貢獻せられたる幾多先人の勳勞を偲び、近くは現下の世相と內外の情勢とに鑑み[illegible]官民協力一致して[illegible]時艱を突破し、本島文化の向上と民生の幸福を圖り依て以て[illegible]國の萬一に報い奉らむ事を、聊か所懷を陳べて以て式辭となす

右終つて閉式となり日本酒にスルメ、落花生を肴とし夫々盃を傾けたが折柄の**日本晴れ**で太陽燦々たるために酒は[illegible]の熱カツとなつてゐる、次で西澤市尹の發聲で天皇陛下萬歲を三唱し、民間總代[illegible]氏の發聲で臺灣總督府萬歲を三唱して同二十五分散會した、修了後府內各部局長、中川臺北州知事らは直ちに基隆まで中川新總督の着任出迎に向つた

始政記念日の祝賀會（臺北）（上右）音頭取りの西澤市尹（上左）新公園に集つた官民有力者（下左）出席の軍部官廳の首腦者（右から小濱內務局長、岡部軍司令官、中川臺北州知事、清水參謀長、外山守備隊司令官）（下右）乾杯する名流婦人（右から堀田局長夫人、[illegible]局長夫人、友部局長夫人、小濱局長夫人）

督府の盛大な擧式
小濱局長が總督代理

總督府では十七日始政記念日にあたり午前九時より府內會議室に於て始政記念式を擧行した、總督が目下途上にあるので小濱長官代理が總督代理をつとめ府內高等官及び判任官一同式場へ參入整列、小濱總督代理は中央正面に着席し諸官敬禮、文官總代として古參勅任官平塚[illegible]長正面に進み小濱代理總督に向つて祝辭を上申し、代理總督は「この旨本總督へ傳達すべし」と答へ同十五分閉式した、尚本年は從來の例を改めて各官衙はそれぞれ別個に擧式することになつたので在北の各官衙何れも同時刻記念式を擧行し、各官衙長よりそれぞれ總督に記念式の祝辭を上申した

晴れの表彰式
臺北州で記念式後

臺北州の始政記念式は十七日午前八時から會議室において擧行された、中川知事臨場するや[illegible]內務部長祝辭を述べ、同十分終了、それよりけふの佳き日を卜して行はるる勤續者表彰式に移り、中川知事は二十五年勤續者十一名に表彰狀を授與した後一場の訓示を與へ表彰者總代[illegible]部長の答辭ありて式を閉ぢ、次で優良庄三峽庄の表彰式及び三峽庄[illegible]の納稅表彰狀傳達式を行ひ九時五十分全く式を終つた

臺灣神社の記念祭
參列者約二百

臺灣神社に於ける始政記念祭は十七日午前八時から[illegible]嚴肅に擧行され、例の如く諸祭儀滯りなく式は進められ同五十分終了したが、式中小濱長官代理は總督代理として幣帛を供へ、岡部軍司令官は軍部を代表して同じく幣帛を供へた、主なる參列者は殖田、田端、堀田、安武、友部、深川の各部局長、竹內警察官長、原田臺北州知事代理、外山守備隊司令官、清水參謀長、[illegible]參謀、民間側からは古賀三千人、小宮元之助、郭廷俊、張清港、陳天來、[illegible]の諸氏、愛國婦人會から小濱、松原、殖田、友部、竹內各夫人ら總數百六十三人に上り近來にない盛儀であつた

市の記念式

臺北市役所の始政記念式は十七日午前九時から市尹公室において擧行され、川西助役職員を代表して市尹に祝辭を述べ式を終りそれより各部長臨席の下に臺北州知事から表彰された西門青年團の納稅表彰狀傳達式を行ひ同九時半全く式を終つた

各地の記念式

基隆【基隆電話】基隆市始政記念日は朝來各官衙學校夫々擧式、午前十時より公會堂に官民合同の祝賀會が開催された、來會者四百餘名先づ君ヶ代の奏樂あり、[illegible]市尹の式辭、開宴、辰巳宗太郎氏の基隆市民總代における第一回記念祝賀會の挨拶あつて[illegible]氏によつて一同聖壽の萬歲を三唱、散會した、尚基隆郡教化聯合會では同日午前八時より擧式、多年地方教化事業に功勞多かつた瑞芳庄[illegible]を表彰、[illegible]郡守より表彰狀を授與した

新竹【新竹電話】新竹における始政記念日祝賀會は十七日午前十一時から公會堂にて開催、出席者二百餘名、君ヶ代合唱、市尹の式辭があつて宴に移り歡を盡して十一時半散會した

澎湖【馬公特電十七日發】澎湖廳では十七日午前八時から廳會議室において始政記念日の式を行つた

西門青年團の光榮

十七日の記念日を卜して臺北州知事から表彰された西門青年團について臺北市當局は語る

多年總督府に於て納稅事業貢獻者の[illegible]なる團體として西門青年團が州知事の名を以て表彰狀並に記念品を授與されたことは誠に欣快に堪へないところだ、本島でこの種團體が表彰されたのはこれを以て嚆矢とする、同團は臺北市の納稅成績が不良であるのは市の恥辱であるとて大に市民の納稅に對する自覺を促し團長、副團長其他幹部團員總出動して連夜督促に盡力したが、これを動機に大成、大稻埕等の青年團、東門會町委員在鄉軍人會等も呼應して起ち、遂に全市民の納稅運動となりこれがため市の納稅成績は頓に向上し今日の好記錄を保持し得るやうになつた、この記念日に當り表彰の光榮を得たことは同團ばかりでなく本島のため慶ぶべきことで今後益々納稅上に貢獻せんことを切望せざるを得ない

大統領候補にフ氏再指名
カーチス氏も同樣
共和黨大會に於て

【シカゴ十六日發聯合】共和黨全國大會第三日目の十六日の大會で現大統領フーバー氏は總投票千百[illegible]五十票中一千百二十六票の壓倒的多數を得て共和黨次期大統領候補に再指名された、次いで現副大統領カーチス氏も次期副大統領候補に再指名された

對極東政策の注目すべき綱領案
共和黨で起草

【シカゴ十五日發電通】共和黨大會決議委員會は對極東政策に關して黨政策中に[illegible]くべき左の如き「綱領案」の起草を完了した

大規模の兵器を使用せる日支紛爭を惹起した極東の事態は全世界を憂慮せしめると共に世界平和及び平和的手段に依る國際紛爭の解決を保障するために設けられたる全防衛機關を一大試練の下に置くに至つた日支紛爭の事態は太平洋に臨む諸國の安全を脅威すると共に支那に於ける機會均等並に門戶解放を維持せんとするアメリカの政策及び支那の行政權に政治的保全の維持を脅かすに至つたこの間に處し政府は日支の何れにも與することなく嚴正なる態度を維持し紛爭の渦中に陷ることなきやう嚴然たる立場を確保すると共に苟も條約上の諸權利は何くまでもこれを維持し世界平和に關する諸條約の義務に反するが如き事態は斷じて看過せざる態度を持しつゝある

一、國際聯盟に於ては極東問題に關してアメリカが常に國際聯盟參加諸國と協調して行動し來つた事、及び日支兩國の間に於てケロッグ條約を無視し武力に依て發生せる狀態、締結されたる條約或は協定に承認を與へ得ざる政策を採るに至りし點に言及して注意を喚起し、右政策は國際的戰爭に依つて成果を得んとするが如き國に對する實際的の障壁となるものにして平和維持に對する新しき道を開拓するものなりと述べ、又將來パリ條約（ケロッグ條約）第二條の不履行の脅威あるが如き場合には國際會議を召集し之に參加する機能を政府に付與する法律案を制定することに賛成するものなりと強調してゐる因みに同案は比島問題に言及してない

齋藤首相今夜西下

【東京十六日發電通】齋藤首相は十七日午後十時四十五分東京驛發伊勢大廟、桃山御陵に親拜奉告に赴くに變更された

安保大將
十八日臺北入り
正午と夜、歡迎會

南部巡視中の安保海軍大將は十八日午前六時十九分臺北驛着にて來北、直に鐵道ホテルに入り、同八時より同所に於いて來訪者に接した後臺灣神社に參拜し、正午總督府の歡迎午餐會に臨み午後六時よりは總督官邸に於ける總督主催の晚餐會に出席する筈である、尚十九日は未定であるが臺北は市內觀察及び草山に淸遊を試み都合に依つて基隆に赴く豫定である

基礎案出來上る
滿洲四頭政治統一の

【東京十七日發電通】滿洲四頭政治の統一問題に就ては既に陸軍外務兩當局間に基礎案の作成を見、又過般來齋藤首相及び荒木陸相と內田滿鐵總裁との意見交換の結果も同案を具體化することに大體意見の一致を見たので、政府側が鋭意滿洲政策の確立を急ぐため出來る限り新統一機關の實現を期することとなり、近く關係五省會議にかけたる上今月末には閣議に附し直ちに樞密院に送付し審議を求むる段取となることとなつた、右基礎案の骨子は左の如くである

一、滿洲政策執行の最高機關として最高委員（官名は未定）を設け同官制を制定す
一、最高委員の下に政務總監を置き文官の親任官を之に任ず
一、政務總監の下に政務、財務、交通等の部局を設け領事事務其他を分掌せしむ
一、關東廳長官を廢し關東州長官（植民地知事と同格）に改め、最高委員に從屬せしむ
一、滿鐵を純然たる商事會社として其の業務に就ては最高委員の監督を受けしむる、而して關東軍司令官職は存置し、今後陸軍大將を以て之に補し、右滿洲最高機關は當分の間關東軍司令官の兼任となすことに決定してゐる

山岡關東長官首相ご會談

【東京十七日發電通】山岡關東長官は十七日午前九時半齋藤首相を訪ひ、滿洲四頭政治統一問題及び內田滿鐵總裁の最近[illegible]問題に付き意見を交換したが、齋藤首相は直ちに永井拓相、柴田官長、堀切法制局長官を招致し閣議開會まで內田伯の意向に關し滿洲四頭政治統一問題等に付き打合せ協議した

關係五省次官十八日參集
滿洲問題で

【東京十七日發電通】滿洲四頭政治統一問題解決の[illegible]に就き十八日午前十時より柴田書記官長、堀切法制局長官、有田外務、河田拓務、小磯陸軍、藤田海軍、黑田大藏の五省次官は首相官邸に參集、協議を行ひ齋藤首相に報告の上永井拓相は內田伯に對し更めて速かに外相に就任されたしと勸說する筈

內田總裁は廿一日出發

【東京十七日發電通】內田滿鐵總裁は二十一日午後東京發大連に歸任し[illegible]上京して外相に就任することとなつた

軍縮會議に見込なく
陸海全權に歸朝命令
委員も約半數は歸朝

【東京十七日發電通】國際聯盟一般軍縮會議は實質上に於て殆んど何等の進捗を見ず、又その見込もないので外務、陸、海軍三當局では

一、全權級は之を內地に歸還せしむるか或は本來の職務に復せしめ
一、首席專門委員級をもつて代表部の首班とし且つ委員の人員を半減すること

に根本方針の一致を見、十六日外務、陸、海軍三當局とも委員の約半數に對して夫々歸朝命令を發した、[illegible]陸軍全權松井石根、海軍全權永野修身兩中將も來月中に歸朝[illegible]が首席委員となり[illegible]首席委員[illegible]代表[illegible]日斑となるものといはれてゐる

その日その日

○世界中に蔓延してゐる不景氣病の本格的診療が始まつた、つまりローザンヌ會議がソレ

○集つた各國の醫者共が、名醫か藪か知らぬが、思ひ切つて賠償金と戰債の牽引手術をやらねば景氣回復は覺束ない

○安達謙藏君の新黨とは何か、フアッショか、民政本黨か——

○今の民政黨には、若槻派と安達派との外に官僚系の反若槻派にして山本男擁立の三派が鼎立

○ソレだけに漸進きも入り組んでゐる、だが天下の公黨だ、餘り醜態を演出しないが宜い

○地方官の更迭も已むを得ぬとしても札付に代るに札付を以てしたのではダメ、ダメ

○支那膺懲となつてロシアとの國交回復を急ぐ、無論日本への敵本主義だ

○國民政府が「容共滅匪主義」といふのを作り上げた、共產軍を容認してロシアと握手しやうといふのだ、共匪は喜ぶだらう

○明朗なる臺灣へ——といふ新總督の希ひは是非實現ありたい

○臺灣へコレラは困つ事、頭をよくして油斷なく……

○臺北帝大田中教授の滿州蜜柑の研究は大成功、こんな研究が地元にあるのに餘り利用されなかつたとせば少々ボヤけてゐる

○納稅の優良庄區とその功勞者とが表彰された、公共に對する奉仕はどんな裝飾品より美しい

無絃琴

新總督が、始政記念日の當日を以て乘り込んで來たなどといふ例は過去にも無かつたことではないか、何しろ面白い[illegible]で、願はくば[illegible]な官吏の更迭や黨派などによつて毒されて來た臺灣が、第卅七回始政記念日をもつて茲に更始一新され、中川總督の言ふ明るい臺灣の創建に勇躍して欲しいものだ▲先頃臺灣から比律賓に渡つた木琴の岩井少年一行はマニラに上陸して以來大變な人氣で新聞なども總大紙に書き立ててゐるといふ▲早速マニラの五十キロの放送局から木琴を放送したが岡本副領事が自ら日本語でアナウンスし全島に日本少年木琴家イワイの名を擧げた、道を歩いてゐると往來の土人などまで木琴を叩く眞似をして「ジャパニス・シルホン」と言ひながら囃立ててゐる、同地の在留邦人も日本の藝術家が大いに持てるので肩身が廣いと大喜び▲日本人クラブでの試演會の時などマニラ一流のコンサバトリー・バンドの樂長初め樂員がやつて來て、合奏しやうと樂員七十名が一大コンサートを開き大喝采を博したといふ▲ヒリッピン人にして日本の文化を知らぬ者の多いにも驚かされるさうで、日本には電車があるか、汽車があるかなどの疑問が出る、日本の新文化を大いに宣傳する必要がある——と岩井[illegible]君から便りがあつた。

果然ヤンヤの大喝采
キング七月號大賣行！
人氣花形映画俳優大座談會
見よ！松竹、日活、不二其他各會社の人氣スターが語る秘話珍談！失敗談！忽ち大評判！！
出席者の大壯觀！
[illegible]
荒木陸相縱横談
盲目から新[illegible]博士
滑稽デパート笑ひ樂園
修繕小僧から自動車王
ショート機擊滅實記
之は何？驚嘆大畫報
各派大宗教家感激談集
漫画ユーモア大會
時代小說 龍造寺大助
現代小說 青春無情
悲壯劇 空閑少佐
現代小說 白夜は明くる
時代小說 菊五郎格子
この外 記事に小說に 大傑作滿載
[illegible]
大日本雄辯會講談社

新總督中川氏
けふ晴れの臺灣入り
意義深き始政記念の佳き日に

中川新總督は十七日の始政記念日といふ意義としては絶好の佳き日に晴れの臺灣入りをした。總督一行を乘せた蓬萊丸は午後一時基隆入港、一時半[illegible]迎の小濱長官代理、各局長、民間有志と社交室にて挨拶をなし、一時四十分岸壁發の臨時列車にて午後二時二十五分臺北驛着、驛頭には臺北の官民有志多數の出迎を受け臺北入りをなし直ちに官邸に入り主なる官民の挨拶を受け三時半臺灣神社へ參拜、それより阿部軍司令官を官邸に訪ひ新任の挨拶をなし同四時官邸へ歸り、四時十分より[illegible]を受け續いて軍司令官の答訪あり、五時より官邸における始政記念日の祝賀茶話會場に臨んだ

南支經營について
外相に長文電報
三浦厦門領事から
中川新總督への傳達を依賴

【厦門本社通信員十五日發】臺灣總督府の南支南洋經營施設費は一般豫算の縮少に伴ひ年々削減せられ、而も最も本島と關係の深い對岸が南洋と同一地位に置かれる所から、常に同豫算中の花形を務める學校、病院、新聞等の公益事業補助、或は南洋協會、タワオ病院の分を合する共の費三分の一に過ぎず、他は旅費調査費事務費等の府內的事務用でなければ南洋の

不況に 泣く會社銀行の救濟金であることは常に對岸在留邦人の嘆聲を禁じ得ぬ所で、臺灣總督府が朝鮮總督府の間島及關東廳の租借地以外の地方に於ける大なる犠牲的施設經營を見れば、臺灣總督府が今少しく南支に犠牲を拂ひ、在留邦人をして快適なる生活發展の地たらしむるべく本氣に考慮して貰ひたい事は在留民一般の叫びであるが、總督府要路の人々は四、五年に一回位しか出張して來ず、多くは小數旅行者の[illegible]か一方面の偏見的報告書に依つて

對岸の 情況なるものを承知する程度でお話しにならず、茲に鑑みて厦門領事三浦義秋氏は之等在留民の叫びを誤とし、之れに對しそくばくの反響を求むべく兩三日前芳澤外相に對し長文の陳情電報を寄せ、中川新總督に其の意の傳達方を依賴した模樣でその內容は機密に附せられて居るが一は厦門に約三十年間發行を繼續して日支華人間に相當の貢獻を爲して居る全閩新日報の悲境打開に關して、一は總督府が南支に施設經營する

事業の 全般に對し[illegible]を入れて欲しい事を希望したにあるらしく、同領事在任一ヶ年間に軍部方面民間有力者、事業當事者等より得たる實際的の感想と自己の經驗とを基礎とし異常の決心の下に打電したもので、在留邦人は此の事を聞き恐く效果ある成功を希つて居る

新佛大統領ルブラン氏の家庭

【パリ發聯合】故ヅーメ佛蘭西大統領の後任として就任したルブラン佛蘭西新大統領が大統領官邸において撮つた珍らしい寫眞です（寫眞前列よりアルベール・ルブラン夫人愛孫アンヌマリーさんルブラン大統領、後列左よりジヤン・フレセリナアール氏、ピエールさんを抱いた同マリー夫人、ジヤン・ルブラン氏）

農林省米穀部の官制決まる

【東京十七日發電通】農林省は十六日省議にて米穀部新設に關する官制を決定し法制局に廻付した、決定勅令官制案は二十一日閣議で決定勅令をもつて公布されるが、米穀部は部長（勅任）の下に現在の農務局米穀、經理兩課を移管して調査、技術二課を新設するもので七月一日より事務開始となる筈

總會は十三日配當は八朱据置きに決定した

米海軍豫算案
上院で可決

【ワシントン十六日發聯合】十六日米上院は千九百三十二年、三十三年度における海軍豫算案三億一千九百萬ドルを可決した

首相以下に御陪食
仰せ付けらる

【東京十七日發電通】天皇陛下には十七日正午齋藤首相以下閣僚を宮中に召させられ御慰勞の御陪食仰せ付けられた、高橋藏相は病氣にてお召を拜辭した

重光公使
歸國の途に上る
盛んな見送り裡に

【上海十七日發聯合】重光公使は上海丸に乘船十七日午前九時匯山碼頭より歸國の途にのぼつた、碼頭は陸海軍を始め、居留民の見送りは碼頭を埋める盛況であつた

【上海十七日發電通】重光公使は十六日夜福民病院から擔架で上海丸に移乘し、十七日午前九時官民多數の見送り裡に歸國の途に就いた、氏は福岡に赴き九大病院に入院の豫定である

野村中將
腰越の別莊へ
母堂と劇的な對面

【國府津十六日發電通】凱旋の途京都都ホテルに一泊靜養した第三艦隊司令長官野村中將は十六日午前八時二十一分京都驛發京都まで出迎への秀子夫人水野副官と共に東上、午後三時五十八分國府津着自動車で相州腰越の別莊に入つた、別莊には將軍の凱旋を一日千秋の思ひで待ちわびる母堂りつ子（八三）さんが將軍の歸つた姿に哀しみの內にも喜びの劇的對面が[illegible]れた

大和丸
神戸出港

【神戸十六日發本社特電】大和丸は定時出帆した內ケ崎良平、肥後誠一郎氏外船客少なし內ケ崎氏は年に一度の上京總會出席が目的であつた

お盆で無事不器に終つた米勘定は一千五十萬だが尚五十萬位は増産しやう茶訓への買込みはかなり有望だがとても期待程行くまい

肥後氏は拓殖協會の評議會に出席した

スイス大統領の
司會で開會
一般の傍聽禁止

【ローザンヌ十六日發電通】ローザンヌ會議はスイス大統領モッタ氏司會の下に午前十時五分ボーリヴアージュの舞踏室で開會された一般の傍聽は禁止され新聞通信記者のみ傍聽した

○

【ローザンヌ十六日發聯合】現下沈衰せる歐洲經濟に世界の財政を建直さんとするローザンヌ賠償會議は十四國參加の下に世界の注視を集めて十六日午前十時十五分ボーリヴアージュホテルの舞踏室で開かれ、先づ佛エリオ首相はマクドナルド英首相を本會議長に推す旨を提議、伊グランヂ外相之に贊成、全員一致マック首相を議長に推し次いでスイス大統領モッタ氏は各國代表歡迎の辭を述べた、本日はマック議長の挨拶的演說あり散會した

刻下の形勢は
世界の災禍
ローザンヌ會議での
マック議長の演說

【ローザンヌ十六日發電通】ローザンヌ會議開會劈頭、スイス大統領、モッタ氏の開會の挨拶に次でイギリス首相マクドナルド氏は議長に選擧され、次で氏は左の如く演說した

余は世界の眼は現下の難關を突破して世界的經濟不況打開策發見にこのローザンヌ會議が如何なる貢獻をなすかを注視してゐる

余は刻下の形勢が眞に世界の災禍たることを

強調せ んとするものである、今日の世界は各國個々に存在するものでない、世界の他の列國と離れてはフランスもなければイタリーもなく、アメリカもなくドイツもなくイギリスもない、吾人は今日吾人の周圍の多くの不幸から超然たる能はざる如く、世界的復興及び建設から超然たることは不可能である、今日吾人はこの不幸及び世界戰爭に依る財政的不況の原因の一部を除去することを審議し以て一の協定に到達せんために此處に來會したものである、嚴困なる資料の下に締結された條約は一方的廢棄に依つて

片付け らるべきものではない、然し余は茲に或る一國に對して挑戰的論法を向けるものではないが、若し條約に依る義務を回避し緩和せんとするのに對しては余は之が履行不可能の場合には條約の改訂をなすべきを信ずるものである、ゼネバにおける軍縮會議は蓋しローザンヌ會議の一部である、ローザンヌ會議の成功なくしてはゼネバ會議の成功は完全であり得ない、而して若しこの經濟難局を切拔けんと欲するならば政治家たるもの宜しく各國がその經濟狀態を整へんと

努力し つゝある時世界の政治的安定の時代を確保し以て戰爭の脅威又は戰爭の風說に迷はされざることを期せねばならぬ

右マクドナルド議長の演說終つて事務總長にサー・モーリス・ハンキー氏選出し十一時十五分散會

蕉園調查
七月上旬までには出揃はん

各製糖會社では目下第一回蕉園調查に從事中で大體本月末までに調査を了し總督府に報告してくることになつてゐるが、早い會社では既に調査を終り報告して來たものも二、三あり七月上旬までには全部出揃ひとなるので、これをみた上、總督府特產課からは係員が出張し一應蕉園の狀況を視察し第一回豫想を發表することとなつた

舊東北軍閥の
私財を處置
滿洲國が民衆の
福利增進の爲

【新京十六日發電通】滿洲國が多年の所產たる學良以下舊東北軍閥の私財を處理すべき逆產處理法及び同委員會官制は十六日發表された、右は民衆より搾ひ去るものは再び民衆の手へとの意圖の下に之等逆產を調査の上三千萬民衆の福利增進のため有效に使用さるる筈

帝大邦樂部の
演奏會

邦樂研究の傍聲を割いて趣味の尺八に精進してゐる臺北帝大邦樂部では第八回演奏會を十八日午後七時から市內明石町[illegible]會館に於いて開催、能、杵屋勝伊勢、岡本[illegible]榮、鈴木[illegible]子、坂上佳子諸氏その他の賛助出演あり、可憐な少女たちの獨唱、評[illegible]もあり盛會を豫想される、一般同好者の來聽を歡迎する由

來征の早大選手と
あす柔道大試合
全臺灣軍と武德殿で

柔道界の鬼神といはれた德三寶、宮川一貫の兩師範に率ゐられて早稻田大學柔道部伊勢五段以下十八名の學生選手が十七日蓬萊丸で來臺したが、愈々十八日午後一時から植物園內武德殿で本島柔道界の

強豪を 網羅せる全臺灣軍チームと一戰を交へることとなつた、本島柔道界としては斯かる高段者揃ひのチームを迎へることは空前のことで熱のある試合が展開されることであらうし盛會の程も思はれる、由來東京學生柔道界には『立業の稻田』を有つ者が多く遠征を前にして猛練習を積んでゐることとて一段の興味を加へるものと思はれる、早大軍の大將伊勢五段は定評のある猛者、大瀧德三郎範に鍛へられて近時一層の進境を見せてゐるとのこと、臺灣軍の大木、寺浦、兩五段との對戰は注目し

白眉中 の白眉であらう之に從ふ四段、三段の精鋭また強剛揃ひであるから臺灣軍の苦戰は免れない所だ、併し臺灣軍は去る日全鮮軍を一蹴せる意氣を擔つて全島から選出した精鋭に學生界の所有者有段、三段、大村を配した陣容は蒼々たるもの大村から鬼塚迄の頑張りと

四段級 の秘策こそ勝敗の分岐であり勝負の形勢がキーポイントを摑んでゐる、兩軍のメンバーは次の如くである

早大	全臺灣
五段伊勢　治	五段寺浦　益采
四段石丸　政治	五段大木　市藏
四段赤山　政次	四段森　久次郎
四段根本　實	四段中島　作造
四段田中榮三郎	四段佐藤　英一
四段宗　忠保	四段宗　天[illegible]
四段山口　利雄	四段日野定之進
三段花本　信男	四段福士三千郎
三段三輪榮三郎	三段城島　旭
三段坂口　太郎	三段中原　忠雄
三段小田佐太雄	三段錦律　林
三段宇山　利雄	三段有富　正一
三段宮田　晴明	三段吉田泰之助
三段山田　實	三段加治屋清一
三段原田　秀夫	三段毛內武四郎
三段岩崎　周而	三段日下部榮造
三段石井　明雄	二段鬼塚　正司
三段高橋　渡	二段三松
二段大谷　基一	初段大村

東京を振出しに
實戰談行脚
各隊から將校を選び
ラヂオでも放送

【東京十七日發本社特電】陸海軍では上海事變に出征した[illegible]、植田師團及び下元旅團、混成旅團に第三艦隊と特別陸戰隊から各一名宛の將校五名を招き實戰談を講演せしむることとなつた、そのプログラムは十七日各將校上京し十八日は九段偕行社に於て十官學校生徒及び陸軍將校生徒に講演し、十九日は市の公會堂に於いて中學程度を中心とする特殊關係者に講演する豫定であり、その他は未定であるが東京放送局でも一夕上海軍實戰の夕べを催すべく目下陸海軍當局と交渉中である、斯くて一行は七月一日まで市內各所で實戰談を行ひそれより名古屋、京都、大阪と大都市を巡演する豫定である

月桃製品が
內地で大持て
海水帽二千打の註文
簾の原料にも好適

月桃工業株式會社の技師長竹本捨五郎氏は神戶、大阪、名古屋、東京、金澤の各地を旅行し關係業者を歷訪して月桃製品たるビーチハット、ビーチバック、スマット其他の大口註文を受け歸臺したが、其の話に曰く

內地では婦人帽は殆ど麥を[illegible]殘れてパナマ帽に嗜好が移り、海水帽の向きは細木とセルフオンと合せて編んだ所謂スマートなものが大に流行つてゐるお月桃工業で編んだ海水帽は偶然にも內地の嗜好に適合し、而も前者が小賣一圓五十錢もするのに之は小賣一圓で値もズット安く而も[illegible]といふので

歡迎さ れ日の出商店から帽子製造元吉安商店から二千打の註文を受け取敢ず[illegible]積出すことになつた、吉安では帽子を全國の百貨店に配給してゐるので月桃製の海水帽は北の吉安の手で高島屋其他の百貨店に配給さるる筈である、又ビーチバックは月桃製のものが[illegible]、[illegible]百貨店に陳列して賣ることにし[illegible]、スマットは大阪內本町の[illegible]力增加につき協議をしてゐる、猶月桃を簾の原料として賣込むことについては大阪の簾製造問屋にも

交涉す るところあつたが名古屋[illegible]の下一圓[illegible]の產地として有名なところであるから名古屋簾同業組合の紹介でこれの下一圓の製造者を訪ひ視察旁々意向を聞いてみたが簾の原料には[illegible]

[illegible]

で來た月桃は竹などと違つてふしがないから簾に仕上げて體裁もよく、編み方も比較的樂で早く編める又座敷簾などは風の爲め捩られ易いが月桃製だと重味があつて少々の風では煽られないのが

特長で ある竹すだれ三尺長さ六尺のものはどんすのへりを付けて下一圓の原價一圓五十五錢かかるが月桃なら八十五錢で出來ることになつてゐる[illegible]では同業會の開會中でもあつたし、スマットの[illegible]に努め各地の問屋と[illegible]する爲めに見本を送ることにした、神戶の外國商館では面白い月桃帽子をパナマの代用品として輸出し[illegible]

[illegible]

顧維鈞逮捕の
機會を狙ふ
憤慨した滿洲國
海路渡日に變更
最終態度を調查團に表示

【北平十七日發電通】[illegible]山會議で決定した對日對滿方針を齎し外交部長羅文幹と共に十八日飛行機で北平に來り、張學良に報告の上調査團會見に南京政府の最終態度を表示することとなつた、而して顧維鈞羅文幹兩氏は十九日から調査團の北平を去る二十三日まで引き切りで支那側の主張吹き込みに努力するであらう

熱河省東南方に
匪賊七千集結
滿洲國攪亂の爲

【錦州十五日發電通】熱河省東南方梨樹溝、新邱門及びその附近一帶の匪賊團は張學良の使嗾煽動に依り漸次增加その數七千に達する有樣で滿洲國攪亂の陰謀を企圖してゐる

平田部隊
營盤に出動

【奉天十六日發電通】大刀會匪討伐のため奉天駐屯部隊○○○名は十六日午前九時半平田○○○指揮の下に奉天驛より營盤に向け出動した

楊佐三郎氏十九日
發渡歐の途につく

本島の洋畫家楊佐三郎君は新竹出身の劉[illegible]君と同行十九日午前八時二十六分臺北驛發、十時基隆發の瑞山丸で香港に直行渡歐の途につく事となつた、パリ留學は二ヶ年の豫定であると

四斗樽一杯の
人骨を發掘
珍奇な壺と一緒に

【基隆電話】この程基隆市社寮島內崎造船所裏を岡崎榮太郎氏が掘り返してゐる中、人骨多數が現はれ四斗樽一杯に達した、なほ附近で直徑七寸位小型の珍奇な壺や支那一圓銀貨多數が發見された、附近一帶の丘陵は元砲臺で度々人骨や遺物が發見されて來たが、基隆での研究家石阪莊作氏を訪へば左の如く語る

同島では領臺後は勿論西班牙の占據時代高時も墓地をつくつた事をきかず又清佛戰爭の時も戰死者は大沙灣に葬つてゐるので、かくも多數の骨が出るのは多分西班牙人占據時代のものではなからうか、私は多分さうだと信じてゐる、見る人が見れば東洋人の骨か西洋人のものかすぐわかるのであるからこの際是非考古學の專門家の鑑定を煩はしたいものである、色々參考になる事と思ふ

本紙に連載の小說
「兩都」芳乃館に上映
十八日公開、讀者優待券發行

昨年本紙に連載されて好評を博した池谷信三郎氏作小說「兩都」は新興キネマ提供、大衆文藝映畫聯盟東京に於いても注目され、新興キネマ所作品として映畫化され、內地において好評を得たが、今回本島に上映される事となり、十八日より芳乃館において公開する事となつた、出演者は現代映畫界の驍將三四郎及び歌川絹枝、鈴村京子（九條武子に扮した人）の三氏主演として他百パーセントである、尙右に對して本紙讀者優待券を發行して觀覽に供する事になつてゐる

後藤前司令官は
廿一日赴任

【馬公要港部十七日發】海軍省人事局長に榮轉した後藤馬公要港部司令官は二十一日發赴任の豫定

トウヱルカム

▲武道振興の爲德三寶、石田氏の試合を望む（武道子）▲森林[illegible]は本年度に施行さるるや未定、施行すれば三ケ月間に[illegible]（エム生）▲[illegible]（漁民）▲[illegible]（敬節生）▲[illegible]（イ三生）▲[illegible]

[illegible]

天氣概況（十七日）

島內は風弱く晴天、全島好天氣となつて居ります

▲天氣豫報（十八日）

臺北地方　南の風晴れ

第一區第二區第三區　南の風弱く晴

（十八日）基隆　滿潮　干潮　淡水　滿潮　干潮　[illegible]

各地氣溫（十六日）

	最高	最低
恒春	三一・四	二六・〇
臺東	三〇・四	二三・七
高雄	三二・〇	二五・一
臺南	三二・四	二四・五
澎湖	三一・三	二五・三
花蓮港	三〇・五	二五・〇
臺中	三三・〇	二四・一
基隆	三二・五	二五・二
新竹	二八・五	二五・三
長崎	三二・九	一八・八
臺北	三四・六	二四・九

商況（十七日）

米況

大阪期米　▲前場　[illegible]

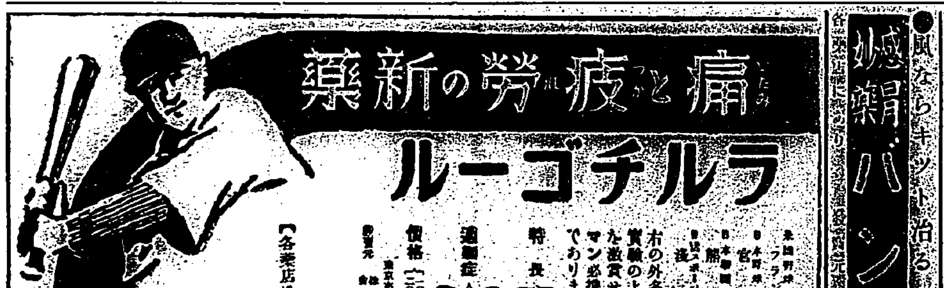
株況

東京期米　▲前場　[illegible]

神戸期米　▲前場　[illegible]

大阪短期　▲前場　[illegible]

大阪長期　▲前場　[illegible]



痛みと疲勞の新藥
ラルチゴール
米國野球選手　フランク・フリッシュ氏
日本野球選手　宮武三郎氏
日本野球選手　苅谷二郎氏
日本スポーツ新聞　淺岡信夫氏
右の外多數の運動家諸氏が實驗の上其の驚くべき效果を激賞せられたるスポーツマン必携藥はラルチゴールであります
特長　爽快なる芳香　迅速なる效果　使用法の簡便
適應症　神經痛・リウマチス・腰痛・肩凝・其他登山各スポーツに因る疲勞・打撲・筋痛等
價格　二〇瓦入　金四拾五錢　[illegible]瓦入　金八拾錢
發賣元　東京市日本橋區本町三　株式會社　鳥居商店
【各藥店にあり】

風ならキット治る
感冒にバンコー
各藥店に[illegible]

銃砲は[illegible]の金丸に限る
（定價表呈上）
[illegible]通一丁目七番地
銃砲　金丸銃砲店
（店主　西村潤藏）

酒　世界一流
[illegible]

月やく
[illegible]

毛生えペトロール
[illegible]

頑固な慢性ぢに悩む人々への福音
[illegible]

殘月譜（207）

志乃田州司　作
清水三重三　畫

人事錯綜（二）

吉次は、すつかり疲れ果てて居た。

その上、もう、氣の張りもゆるんで、足許に力もなかつた。

さつき、確かに、後ろから突き飛ばされて、勝州を振りむいても鋭いとは思はなかつた。突き飛ばした男を、誰か、と見極めることすら億劫であつた。

よろ〳〵、よろ〳〵、いつとはなしに大川端へ出やうとして居る。江戸へ入つた時の嬉しさは、もう、とつくの昔に消え去つて、うすら寒い悔恨が胸を責めて居るのだ。

「いつか、あの八百屋の小僧が云ひ居つた、捨てるやうな親を親と思ふと間違ふぞ、その時は何も知らないで、何云つてるんだいと思つたが、今になつてみると……」

吉次は、竊衛の言葉と元氣な姿が

とを頭に留いたのだ。

すると、小さい加納の城が、暖かいお國が思ひ出された。

吉次は江戸の賑さが、大きさが恰くなつた。何と云ふ、頼りない土地なんだらう！

父だと云はれる大家信之助を、中邸へも、果邸の下邸へも探しに行つたのだが、何としたことか大家とも信之助とも呼ぶ人は一人もないと云ふ有様。

でも、まさか、あの安積さんが嘘を云つたとは、どうしても思はれない。それで、吉次は、中邸の前も、うろ〳〵、下邸の前もうろ〳〵中間に白い眼で睨まれて來たのである。立ち去り難かつた。が、どうしやうもなかつた。

酒井姓を名乗る旗本を探ねてみる——そんな元氣は、もう吉次には失せて居た。

これから、どうしやう？

それを考へねばならぬ、と思つた。が、考へやうとしても、考へるやうな氣分にならなかつた。いや、考へることも出來ない程打ちのめされたやうに、ぼんやりしてしまつて居た。

「今頃は

牛七さん

どこにどうして

御座らうやら

「おお！」

暗い道路に向つて、溜息を吐いて居た吉次は、ふと蝙蝠羽を頭の上で聞いた。

今さら隠らぬ

こと　ながら

障も、うたも帰つかつた。それに吉次には其の意味も判らなかつた——が、その文句から、急に実の養父を思ひ出した。

「か、勘忍して下さいっ！」

ぽろ〳〵、不覺の涙が落ちて來た。

須藤眼人が、經帳をしながら、生來痩せた身體で、悲折くへて隅の下を歩いて居るさまが吉次には眼に見えるやうだつた。

その淋しさうな影、顔！

「済みません！お父上」

堪らず、吉次は歩き出した。

「歸つて來い、いつでも歸つて來い」と養父は重ねて、從促も云つてはくれた、ありがたいことだ」

と吉次は呟いたが、足許の小石を、ぽんと蹴つた。

「が、逃げてまで來たものが、武士らしい武士にならうとして來たものが、叔父が探しあてられなかつた、と云つて、おめ〳〵養父の側の袖に甘えて戻れやうか！」

淋しさが　胸一杯に　膨らんで來た。

「どうしやう？」

迷つて居る吉次の跡へ、隅田川の水が、だぶり〳〵岸を洗つて居る。

想ひ出づるまま銀幕に踊る人々（二）

—臺灣プロをめぐりて……

—會田じへい—

安藤君と僕とが駿ヶ谷で別れてから千歳大正十一年の秋彼は

京都に僕を　訪ねた

さうだが僕が不在で會へなかつた。それからの彼に付ては僕は唯目黑方面に居るといふことを耳にしたのみで彼を知る術もなかつた、僕は法政に入つて走ることの生活を續けてゐたし彼は彼のコースを辿つてゐたから……臺北で脱會後彼に聽いた事だが、それからの彼は何でも岡崎君と共に染物屋とかいふ運動具店を開いてスポーテングッヅの販賣をやり始めたさうだ　併し

彼と運動具　とは水

魚の關係にならなかつたらしい、遂に運動具店を畳んで上海の空へ想ひを馳せたものだ、其處で上海行決行となつたが京都に居た妹に一度會つて行きたいといふので京都に下車した所を彼の母の愛が遂に彼を捕へてしまつた、そして彼は鴨川の水で顔を洗ふことになつた

遊んでゐても仕方がない、活動屋にでもなれ　といふので足を入れたのが病みつきで

阪妻プロから東亞

名古屋の小澤映畫聯盟と映畫部を歩んでレフを持つたり臺本を讀んだりして七年を送つたのである、

「奥様」の監督として來臺した千葉さんと彼とは阪妻小澤聯盟を一緒に釜の飯を食つた仲……

何しろ、その當時は月給金正に十五圓也てんですからね

と千葉さん君をサラケ出すと彼が打明話をやる

初めて映畫會社の飯を食ふことになつたとき支配人に呼出されたのだが

支配人ての　が算盤

を持出してね、月給は餘り出せないがマア之位で我慢して頂はふてんで、パチンと玉を彈いたのだ、で覗いて見ると上の方の玉が一つ動いてゐるのだ、ハアア五十圓か五十圓あれば占めたと思つてたんだが月給袋を覗いてみて驚いたんだ金十五圓也

其處で

眼をつけ、算盤覗いて

百五十圓ご　讀んだ

方なんだらう

と千葉さんが茶々を入れたので

ワハハハハ

と笑ひが爆發した、ミス・丘ハルミだけは別なのです……

ホホ……

ミス・ハルミの居とても針金のやうに細くひかれて淋しい。

僕だつて俳優にならうなんて思つて映畫界に入つたわけぢやないんだ、家の方が左前になつちまつたんで遊んでたつて仕方がないから

活動屋仲間　に入つ

ちまつたんだが初めは監督になる心算で映畫の研究てなことをやつてた、何しろ中學生時代から映畫の研究てなことはやつてたものだから樂だつたが助監督をやつてたとき一度端役が足りなくつてね「通り拔け」が不足だつたものだからメーキアップをやつて貰つて飛出したのだ、スルとマア相當こなしちやんで「相當ヤレル」「ドウダ津村にやらして見たら」「ちよツとやつて見よう」てんでやり初めたのが病みつきでね

俳優家業を　はじめ

たわけだ

とわが盜ちやん津村博君は眼鏡の底で笑つてる。彼津村博君を知つてる朋友も隨分多い答だ、臺灣が生んだキネマアクターとしての津村博君が臺では隠すの愛惜れる新公園でバットを振つたこともあるのだから愉快だ

何しろ家を飛出しちやつてから住所を知らせなかつたもので家の方でも搜してはゐたが解らなかつたらしい、其内に僕の顔がスクリーンに

映るやうに　なつて

津村博ての は斯く云ふ僕村盜男に相違ないてのでスグ暴露しちまつたんだ

と津村君が云ふと

だから、俳優て恐いことは出來ない

千葉さんまぜ返したので

ウフフフ

になつてしまつた（寫眞は千葉監督）

新興キネマ提供　大泉文藝映畫撮影所作品
臺灣日日新報社連載小説

兩都（別名遙か）なる風（全拾卷）

十八日土曜より芳乃館上映、本紙讀者優待券添付

原作……酒谷信三郎
脚色……三俣　鐵

—キャスト—

三浦幸夫……椿　三四郎
藤島芳也……水原　洋一
寺島支配人……林　篤雀
通口篤次……大崎　健次
事務員……正邦　乙彦
小宮閑子……歌川　絹枝
後賀治子……鈴村　京子
モダンガール不二子……夕川英沙子
同はるみ……富田　珠枝
木田夫人……月岡　千草
民子（同喫茶店の娘）……酉　マリ子

梗概　三浦幸夫は社用により旅客飛行機で旅行した時同乗した美しい婦人が居て學生時代の友人後賀の從妹小宮閑子である事を知つたか後賀は重病で死亡し妹の治子が淋しく取殘された、閑子の初戀の人は亡き後賀であつたが運命の手に弄ばれた彼女は成男に犯された、其の子を生んで死を決した時現在の良人小宮に助けられたのである、しかし良人は閑子の生んだ小供を愛する事が出來ず、新事業の方針を逐れて外遊中であつた

◇

三浦は治子を自分の會社へ紹介して勤めさせてから二人の交際は日に日にこまやかになつて行つたが或日ふとした事から治子は閑子と三浦との間を誤解した折も折藤島はい探偵の姉で三浦が色魔であると思ひ込んでしまつた

◇

モダンガールの不二子が三浦に逃つてゐる木田夫人の望みを入れて行き三浦を木田夫人の家へ連れて行きしたたか酒を飲ませた淫らな木田夫人の要求を一蹴して歸つて來た三浦は閑子に治子が自分達の仲を誤解してゐる事を語つた、一方治子は藤島の毒手から危らく逃れたが閑子は自分の不幸な半生や冷たい將來の事を思つて三浦と治子の爲めに自殺してしまつた、始めて誤解のとけ合つた二人はここに樂き未來の第一歩を踏出す可く誓ふのであつた（寫眞は椿三四郎と鈴村京子）

臺日俚謡

△濡れた片袖氣にしてくれな梅雨を出風呂の男連れ　臺北　旅山

△惡い〳〵と川端飲み干む命の延べどころ　臺北　火獄

△水と月とはどちらか涼し映る月の夏の月　本町　國香

△泣いて別れりや片割れ月が心ならずも霧ちて行く　西螺　八重岳

◎聞く水鶏に心の木戸をうかと開けまい夏の宵　臺北　春奈

（評）心の木戸あつて此の唄生く

追加

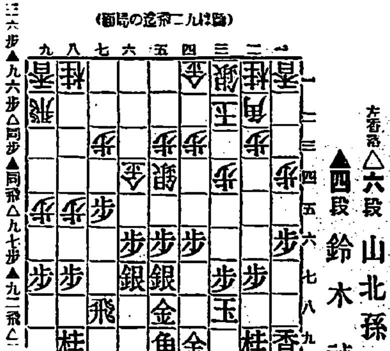
◇つゞく梅雨の空ら米穀に藤の心も五月闇　知狂

名家敗退將棋（其四）

（山北氏一回勝二人目）

左香落　△六段　山北孫三郎
▲四段　鈴木禎一

（圖は九二飛迄の局面）



山北氏△持駒　なし
鈴木氏▲持駒　歩

△三六歩▲九六歩△同歩▲同飛△九七歩▲九二飛△二八玉▲八二飛

△四七金▲四二銀△七六銀▲八六歩△同歩▲八八歩

▲山北六段曰く　三六歩は今更九八飛と受けては七五金と歩を取られ問題にならぬ。前の七八飛は惡手で大變な位置となつた

▲鈴木四段曰く　八二飛と寄つて置けば九一香で貢擬前に置いて居るので位はよい答である

▲山北六段曰く　四七金は三八飛と組んで居るは閉口であつたが八七筋に嫌な味の潜んで居るは閉口であつた

▲鈴木四段曰く　八六歩は此處で早く金銀が賜くなつては大變である

▲大崎八段評　下手九六歩と交換して香を捌きを厚くし八二飛と廻つたは伸々不易な處に寄く敵飛角を取する含みがあつて常を得てゐる[illegible]

公開欄

本欄は讀者の自由な發表機關　中傷は不可　▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

內臺融和に就いて

新竹　須田清基

◇同化同化といふて居る中にはどうかなる日が來るであらうが近頃同化といはずに融和といふ言葉を用ふるやうになつたことは確かに內臺融和の上に喜ばしいことであると思はれるのである

◇何となれば融和といふと何となく對等的に聞えるが同化といふと同化させる者と同化させられる者といふ樣に一種の差別感を抱き易く從つて前者には夫れとなく優越感と支配意識が伴ひ後者には自然の中に反抗か服從か一者何れかの感想が醞されるに至るからである

◇融和それは內地人と內地人本島人と本島人との間にも必要なることであるが茲に於ては特に內地人と本島人との間にその必要を痛感する者である而して之が實現を圖るには元より多々道があるであらうが先づ互に缺點の探索仕合を止めて相互に長所を認めて認め合ふ所に感情の融和が得られると思ふのである

◇此の意味からして私は常に本島人の美風良俗を搜して居る者であるが斷片的乍ら左に二三の感想を錄して見たいと思ふのである

◇本島人は贅澤なことをせず經濟を重んじ萬事に倹約である

◇農民は勤勉にして克く困苦缺乏に堪へ依頼心なく獨立自營赤手空拳以つて運命の開拓を圖る

◇商學に秀で社交巧みにして商才に富む

◇疑心を抱かず共同出資克く事業の發展達成に努む

◇第二三其餘的のことを示唆すれば其の服裝の實用的活動的衛生的にして理想に近きこと料理の巧みにして美味滋養に富むこと殊に生物を一切口にせぬこと廢物を利用すること大酒をせぬこと煙種の少いこと貯蓄心に富むことその他婦人が肌を人前にて露出せぬこと髪の毛を亂さぬこと等內地人の學ぶべき點も相當あると思ふのである

◇更に特筆大書すべきことは本島人殊に廣東人部落に於いてよく見受けることであるが路傍に無料接待所を設けて旅人を惠みつゝあることである事は小さいけれども其の心根は誠に賞すべきではあるまいか、共き好き點を互に認め合つて融和しやうではないか

臺日案內

料金　三行一回　五十錢　七行一回　一圓　十行一回　一圓五十錢　十五行以上一行　十錢

寫眞　初春に小型活動寫眞機　パテーベビー　臺北榮町　西尾商店

新鋭カメラ各種新著　臺北榮町　フジヤ寫眞部

ラヂオ器械　大特價三十圓　ペントウドミゼットラヂオ　木町四　中川ラヂオ店　電二四六

樂器　山葉オルガン　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器會社

旅館　新婚旅行　頂北投　北投電一二四

上乃湯　北投　電話六七番

菓子商　特製アイスモナカ　新起町一　かどや總本店　電九二五

特製アイスモナカ　新起町二丁目　大榮堂　電七九五

高等理髮　初夏の調髮は馬場理髮館　臺北本町二　電三九五八

雜件　メガネ專門は和田　臺北本町　電話四二五〇

白蟻驅除豫防は　大阪白蟻驅除研究所　電三五四九

虎尺五寸　陳列額布　臺北市兒玉町二ノ一

カベ塗料は庄司組　臺北老松公學校前　電三八一〇

活動寫眞は高畠商會　臺南清水町二　電八四〇

一般營業案內

シボレー　御家族さま

本邦唯一の精良品　サック　男女防姙ゴム　○上製一打卅八錢　○特製一打五十五錢　○十錢六打二圓六十錢　○六打四圓　○別誂　○六打五圓　○舶來別選　○十錢六打六圓八十錢　○彩二重一打九十錢　○斷種　○女用　月立ぬ探偵人名簿で送る　比較乞ふ　○送料十二錢　郵券五分增　東京銀座西三ノ一　振替東京七六〇　丁子堂

最高級　ビクトリヤ月經帯　新發賣　斷然優秀　絕對安全

各帝國大學病院指定常備藥

補血强壯增進劑　ブルトーゼ

躍動する・若さと力

陰慘なる梅雨季は潜伏疾患の擡頭期である此際顏色蒼白の虛弱体質の方や疲れ易き人は須くブルトーゼを服用して消化液の分泌を昂め榮養を佳良ならしめ消耗せるエネルギーを補給し抵抗力を增强して洗練されたる肉体美と元氣溢るゝ若さとを持たねばならぬ

活動の源泉

カルピス　滋强飲料

便所くさみ止　真春特許　イマヂン芳香油　臭氣を止め芳香を發す

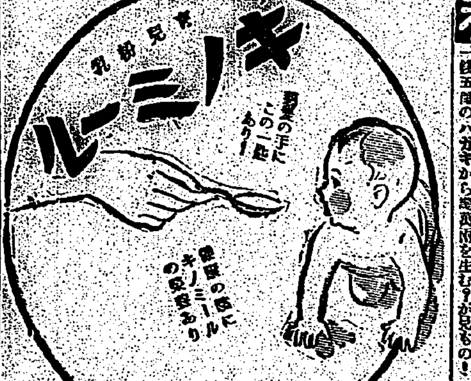
專賣特許　日本一　日本一のヨイかとり　蚊とりせんこう　一度使つたら忘れられぬと申します

乳幼兒榮養　キノミール　發育盛りの兒にキノミールの榮養あり

信券　二萬兩儲けた實話滿載冊子　新券舊券　貸付九掛　大黑堂

日の丸に一番よい　本格的齒磨　仁丹　粉と煉　齒磨

足を痩せよ　水虫絶やせ　滲透性殺菌力の強い爽快な液劑ホンホリンの使用により水虫、マタグサレの苦惱は一掃される　【定價】四十錢・六十錢・一圓五十錢



漢文 臺灣日日新報

滿洲四頭政治統一
設政策執行最高機關
最高委員之下置政務總監

十六日東京電。滿洲四頭政治統一問題。作製基礎案。外務當局。大體贊成之。又日來齋藤首相。荒木陸相。內田滿鐵總裁。交換意見結果。欲使同案具體化。政府欲急使對滿政策確立。力圖新統一機關實現。近將附諸關係五省會議。今月末附諸閣議。即奏上附於樞密院。求其審議。該基礎案骨子如左。

一、滿蒙政策執行最高機關。設最高委員(官名未定)制定同官制。

一、最高委員之下。置政務總監。以文官親任官任之。

一、政務總監之下。設政務。財務。交通諸部局。分掌領事事務其他。

一、廢關東廳長官。改爲關東州長官(與殖民地知事同格)。從屬於最高委員。

一、滿鐵純然爲商事會社。其業務受最高委員監督。然關東軍司令官職存置之。今後以陸軍大將補之。右滿洲最高機關。暫時由關東軍司令官兼任。

稱總督府拂下阿片
取巨額運動費
秋山等逮捕

警視廳搜查課淸水警部。接臺灣總督府移牒。十五日深更。檢舉神田區堅大工町二四秋山仙藏。同時拘荏原町岡野正彥。鹽山操外五名。右乃自數月前。云總督府欲拂下阿片。柯加興。僞造拂下許可證。欺澁谷町大和田五三資產家跡部三郎氏。詐取運動費二萬餘圓。且由其他資產家。以同樣手段。騙取數萬圓。

政友會三氏
訪齋藤首相
談更迭事

十六日東京電。政友會山口幹事長濱田國松。加藤久米四郎三氏。十六日午前九時。訪齋藤首相於官邸。述地方官更迭所關政友會意向。

馬公要港部
司令官更迭
山內少將

十六日東京電。海軍辭令

馬公要港部司令官 少將 後藤章

補海軍省教育局長

海軍省教育局長

少將 寺島 健

補海軍省軍務局長

軍令部出仕 少將 山內豐中

補馬公要港部司令官

有爵議員
候補者決定

十六日東京電。貴族院伯子男互選議員總改選。七月十日執行。伯子爵團選舉母體之尙友會議員會及男爵議員選舉母體之協同會評議員會。並幹事會。各慎重銓衡。選定下記新議員。伯爵一名。子爵十名。男爵十名。各選定後。十五日午後。對全會員。將發送推薦狀。

伯爵團 新選後藤一蔵、落選奧平昌泰。再選十七名

子爵團 新選十名。松平保男。松平忠壽。富小路隆直。立見豐丸。西四辻公堯。安藤信昭。高橋是賢。土御門晴善。近衛秀麿。西田辰城。

辭職欠員石川成秀

候補辭退。牧野一成。溜陽宏光

隱退。高倉永則。藤谷爲寛。樋口誠康。梅園隆督。樺生俊久。大浦兼一

再選五十六名(以上研究會)

男爵團(公正會)

新選。杉溪由吉。岩村一木。東久世珍雄。加藤戒之。松平外典磨。伊藤一記。淺田良逸。大藏公望。山根健男。橋元正輝。

落選十名

死亡欠員小原鐵書。勇退者。長松篤棐。船越光之丞。西紳六郎。上村從義。神山郡昭。伊藤安吉。野田鶴雄。

寺島敏三。池田長康。

再選五十六名

地方官異動
復活榮進
近日將斷行

十六日東京電。地方官大異動。近日中將斷行。現任地方官中。黨派的感情露骨者。老朽者。黜之。比較的公平者。留之。務爲拔擢新進。此機會復活榮進者如左。

元警保局長岡正雄。元宮崎縣知事中井清。元樺太長官縣忍。元臺灣警務局長井上英。同石井保。前內務省衛生局長赤木朝治。前社會局保險部長石原雅二郎(以上復活)。內務省河川課長岡田文秀。同衛生局長大島辰次郎。社會局[illegible]課長川西實三。大[illegible]內務部長[illegible]治。新潟縣內務部長關屋延之助。靜岡縣內務部長淸水良策。長崎縣內務部長多久安信(以上榮進)

土木局土木計畫案
過於尨大實行困難
事務當局支持五億圓

十六日東京電。別項內務省土木局大土木計畫。田畑一町步以下之小農家四百萬戶。一戶一個年與以五十圓之收入爲基準。照此則勞銀一個年二億圓。一個年須耗四億圓以上事業。若繼續三個年。則總額十二億以上。到底不得實行。此點立案停頓。此外都市失業勞働者之救濟。亦不可閑卻。若加此項。更愈巨大。結局俟政府最高方針決定。乃決定規模。事務當局。以非常時對策。最小限度務欲支持三億五千萬圓乃至五億圓之大土木事業案也。

上海西部
紡績地帶
陸戰隊常駐

十六日上海電。陸戰隊第一大隊。決定駐於西部紡績地帶。

朝顏品評會
審查成績

前報臺北市後援。臺北園藝同好會。主開朝顏品評會。業于去十六日起三日間。開于臺北新公園。每日午前六時審查。審查員芹澤。佐久間。林三氏合審。第一日審查結果。花輪最大。直徑五寸九分五厘入賞者林幾太郎及楊仲佐兩氏。其他一等二十四點。二等二十五點。三等三十六點。而入賞中。楊仲佐氏殆占半數。蓋同氏于園藝一途。是有特別技倆也。又第二日之十七日。審查成績。優等六十四分。入賞者林幾太郎。山本榮喜兩氏。及旭小學校。其他一等五寸八分。旭小學校外二十點。二等島村氏外三十三點。三等二十七點。出品總數二百五十點。出品人三十八名。每日觀客絡繹。而第二日適當始政紀念日。于散步便途。前往觀賞者。接踵而來。會場內異常雜沓。

記念日機會一新覺悟
深思領臺根本精神
總務長官平塚廣義

本日適逢第三十七回始政記念日。得述所感。詢所欣幸。抑我國所以領臺者。將當時淸朝。視爲化外地而不顧之本島。增進文運。開發產業。而出于遍布皇澤之聖旨也。蓋與歐美諸國之植民地。自其成立當初。其精神已自異。即本島統治。以我國爲東洋平和之保持者。彼葡萄牙人至稱爲美麗島。本島天與資源極豐富。當時徒使土匪橫行。番人出草。治安不能維持。衛生施設不備。產業不興。文敎不進。居民日不能安心樂業。當時諸外國。固以疑問及嘲笑之眼。注視新進日本之統治臺灣能力。蓋本島領有。乃對我國民包容力、同化力之唯一試金石。明治二十八年六月十七日。初代總督樺山總督。恭迎近衛師團長北白川宮能久親王殿下台臨。會集多數官民。于臺北城內。初舉始政式。當時總督以下。心神自有旺盛意氣。非常覺悟無疑。其後歷代總督。承繼此志。而當今人所難想像之辛苦。傾力爲本島統治。因而此等先人之犧牲。亦極大。余最近巡視全島。觀本島統治赫然成功之跡。而回想對岸現狀。及本島住民之幸福。對先人之可尙犧牲與努力。深爲敬服。其恐領臺前之本島者。正如隔世之感。過去本島統治。確舉好成績。然現在日新日進時代。隨時代進運。本島思想。經濟上。要解決問題簇出。殊如米价有深刻不況。于我國財界。大蒙打擊。失業者續出。一面爲生活難其他理由。動而有懷抱過激思想之趨勢。當此之秋。文敎之作興。殊如國民精神之涵養。資源開發等。信爲目下之急務也。此等諸案件。根本的處理解決。實賴吾等本島在住者雙肩之責務。客秋以來。我國爲完東洋平和保持使命。舉國一致。以當滿洲及上海事變之解決。而使彼地爲理想的樂土。決不遑寘。而本島際此事變。如于國防。國民運動。亦能爲舉國一致。吾等本島住民。爲記念本島爲平和樂土。招來幸福意味。乃欲盛祝本日始政紀念日。並于此機會。感謝先人努力。致思于本島領有之根本精神。以後益對文敎振興。產業開發。期官民發力。奉酬聖旨。而要一新覺悟也。

際此始政記念日
奉酬聖恩增進福利
臺灣總督中川健藏

本日新涖任。茲得迎始政記念日。實所欣幸。顧自明治二十八年。本總督府開設以來。三十八年于茲。奉戴一視同仁聖旨。經歷代當局之紹大努力。庶民安堵。產業彌興。文敎益昌。而交通衛生等之諸施設亦整備。至見有今日。非如叢者之匪賊。兇番跳梁。瘴疫惡疾不絕。較諸當時淸國官憲之嗔爲化外地者。誠有隔世之感。寧不感泣聖恩之無窮者哉。然近時不況。風靡世界經濟界。益形深酷。且昨秋以來。東亞政局益多事。妥冀本島官民。協力一致。企圖文運隆盛。開發資源。奉酬聖恩。併爲增進五百萬居民福利。當此紀念日。聊述所懷爲祝詞。

中外要電

五省農村救濟續議

農村救濟所關。五省次官會議結果。決定各省自講對策立案。內務省。十六日午前十時。於省內大臣室。開首腦部會議。擬於直接關係土木。地方。社會三局。各立具體案。十八日。再開首腦部會議云。

籌開生絲新販路

農林省。爲開生絲海外新販路。追加豫算十一萬五千圓。調查海外生絲市場。既通過臨時議會。訂來十月。遣事務官。技師等到紐育。宣傳於歐美各國。卽德國。波蘭。墨西哥。武拉西爾。一年可銷四萬俵。一面於紐育。設陳列館云。

國府決定聯俄

最近南京政府。謀與俄國復交。各方面相呼應運動甚烈。其目的在復滿洲。懷柔共產軍。緩和財政。而謀復滿洲失地。其深意在誘日俄戰爭。本邦關係當局。頗爲重視。至去十六日。開孫科對蔣介石。汪兆銘。力主俄國復交之必要。其理由如下。

一、爲復東北失地。中國必與俄國提携。方能誘北滿紛爭爲日俄戰爭。一面只此宣傳。可以牽制日本及列國。使滿洲問題。有利中國。

二、南華共產軍。不易討伐。此際一時使法聯俄與共產軍妥協。南京政府。可出窮地。

三、南京政府。爲受俄國經濟援助。與之提携。顧維鈞在南京。會羅文幹。亦同此意見。次最近汪兆銘。與張學良交換意見。亦擬與俄國。訂不相侵條約。急派莫德惠赴俄都。聞實爲此云。

英國決議與德國

聞英國馬克內閣。從於閣議。滿場決定如左。

英國不關與他國共同與否。不請求今後賠款。不要求之旨。決定不去羅山。但得德國最後有發賠款。其額又有相當之意。英國決定受之。以充爲某事業費云。

五月中
華工出入
比前年各減

去五月中。對岸華工之來臺從事者。據南國公司調查。上陸基隆六百九十四名。淡水五十三名。高雄百十二名。計八百五十八名。比前年同期之一千百七十四名。減三百十六名。而同月中。上陸職業別。以雜役之一百五名爲最多。大工八十八名。製茶工六十七名。又歸還者。臺北百八十四名。基隆二百三十六名。淡水二名。高雄百二十二名。計五百四十四名。比前年同期之九百七十九名。激減四百三十五名。同月歸還職業別。仍以雜役三百十九名居首位。其次大工九十三名。編物工三十九名。

中川新總督到任
十七日午後二時廿五分
更受官民伺候云

中川新總督。既如所報。十七日午後乘蓬萊丸。入基隆港。督府小濱長官代理。以下各部局長。及全島地方長官。其他重要官民。乡到其迎接。相與乘臨時列車。車中對新聞記者團。縱談胸中所懷。其他時事。二時二十五分。抵臺北驛。文武官紳。愛國婦人會。在鄉軍人會各支部。其他各團體。各學校學生。小[illegible]。整列以迎。總督。立[illegible]答禮。驅自動車。入東門官邸。[illegible]

臺北州表彰式

十七日始政記念日。臺北州於午前八時。集職員一同。在會議室。中瀨知事臨場。舉記念式。納稅勤納者表彰式。優良庄表彰式。納稅表彰傳達式。警察協會表彰狀傳達式。至九時五十分。舉傳達式。參列者爲內務。警務兩部長。各課長外。七星。海山。淡水。新莊各郡守。北署長等。受表彰者。爲基隆郡警部熊谷萬助、七星郡同竹內健藏、海山郡同平山元助、蘇澳郡須藤義一郎、七星郡佐々木善之助、淡水郡巡查野元彥麿、北署巡查同山田正和、海山郡伊地榮助、基隆郡深川權作、七星郡雜崎風、基隆郡七堵庄會計役王而學。以上二十五年勤續表彰者。各銀杯一組。而優良庄表彰者。有三峽庄。納稅表彰者。有土城庄、三峽庄長陳佛齊。警察協會表彰。汐止警察部佐々木善之助。新莊部長渡邊仙次郎。松山巡查雜崎風。關此表彰。中瀨知事談曰。本州受表彰者。其中若本年。特爲優良街庄。海山郡三峽庄。自治制施行以來。初得表彰。誠屬欣快之事。同庄一致共同融和。協調精神爲其基礎。民心純良。民風振興。各般施設經營得宜。役場事務成績亦佳。是爲州下其他街庄之模範云。

長談曰。本島之納稅成績。因當局一般之施設運動。一般納稅者。已漸理解納稅觀念向上顯著。第以邇來。經濟界。深刻不況。欲圖佳績。煞非容易。受此影響。實績深慮其低下。頗有遺憾。然有納稅治國之語。雖值不況。益要求納稅者理解。當局益努力督促。處此之時。而竟得受名譽之表彰。實足爲世人之模範也。

納稅優良庄區
表功勞者

督府每年恒例。於始政記念日。對納稅成績優良庄區。並關納稅。功勞顯著之人。表彰之。本年亦於是日在全島各州廳。對優良庄區。新竹州苗栗郡頭屋庄。大湖郡卓蘭庄。桃園郡八塊庄。臺中州大甲郡外埔庄。臺南州曾文郡大內庄。花蓮港廳研海支廳研海區。澎湖廳馬公支廳湖西庄。功勞者臺北州海山郡三峽庄長陳佛齊氏。高雄州鳳山郡林園庄長劉萬在氏。花蓮港廳鳳林支廳鳳林區長[illegible]永昌氏。六[illegible]

朴子劇場買地
準備申請認可

東石郡朴子街朴子劇場。均屬假築。未得十分適當之地。今嘉義市人士楊放陣外數名合資。欲向該地建築一大劇場。日前楊氏外數人來朴。向黃石頭氏定買一地。約三百坪。在朴子中心地點。[illegible]

各地舉式

▲臺南州 卜始政紀念日。舉教育功勞者表彰式。州下受表彰者。臺南盲啞學校敎諭高田計夫外十八名。又納稅優良街庄。受總督表彰者。乃曾文郡大門庄。受知事表彰爲納稅功勞者。乃曾文郡大門庄楊驛。北港郡元長庄許倩。又州下各郡街庄。昭和六年度稅金完納。受臺南州表彰者大內庄、後壁、番社、大埤、三崙、土庫、虎尾、崙背、元長各庄。

▲高雄州。舉州下十五年以上勤續者。善行篤行者。納稅功勞者。同優良街庄表彰式。各授與銀杯。受表彰者十五年以上勤續者。州協島中源之乘外三十八名。二十年以上繼勤並納稅功勞者。林園庄長劉著在。納稅功勞者。岡山郡燕巢庄保正李爲目。高雄貸座敷町金組合。納稅優良街庄。屏東郡九塊庄外五庄。善行篤行者。高雄市北野町陳孫氏麥。文旗山郡旗山街吳見草。

▲屏東郡 阿猴神社午前八時。由高橋宮司。舉紀念中祭。乡數官民參拜。同郡役所。於午前九時。集職員于會議室。開紀念式。次傳達勤續十五年表彰。式畢同祝賀會。下午六時。開于末廣旗亭。與會者百三十餘名。齊唱國歌。渡邊街長。讀祝文。開宴。終三唱帝國萬歲。各盡歡而散。宴中有志餘興云。

▲花蓮港 午前七時。在花蓮港神社。舉記念祭。有今井廳長其他重要官民參拜。同八時假廳公室舉紀念式。又街役場。對最近寄附于神社學校其他約八千圓之篤志者。市內福住人蘇淸秀氏。舉篤行表彰式。廳當局。亦對廳下善行篤行者。舉表彰式。各授與時計一個。受表彰者壽區總理。大庄區潘保明鳳村區吳福山。

式終。

第三十七始政記念
臺北市官民祝賀會
上午十時開於新公園

月十七日。爲臺灣始政第三十七回紀念日。督府及全島各官廳學校。皆於是日上午。舉祝賀式。而臺北市內官民。則於十時集合於新公園內。首由川添市助役。宣告開會。於是西澤市尹登壇。朗讀祝詞。略謂臺灣之迎始政紀念日。於今凡三十有七回。皇恩普及全島。治安之秩序克保。文物制度。其他施設。莫不燦然可觀。有隔世之感。是固出於皇室一視同仁。深仁厚澤。抑亦歷代總督。施政得宜。官民協力。一體同德之所使然。今臺北首都。爲文化發祥首善之區。吾人值茲佳辰。[illegible]及追憶前人功勳。[illegible]於時局之多端。[illegible]祝。其次開宴。酒數行。君代歌樂奏。其次由西澤市尹發聲。三唱天皇陛下萬歲。由荒木奎銀理事發聲。三唱臺灣總督府萬歲。十時二十五分。盛會裡散會。

臺灣神社
記念祭典

第三十七回始政紀念日當日。上午八時起。在臺灣神社。舉紀念祭。是日有阿部軍司令官。小濱內務局長。及諸局長。外山守備隊司令官。淸水參謀長。中瀨知事。西澤市尹。暨其他重要官民。百六十餘名列席。如例修祓降神獻饌祝詞後。小濱內務局長爲總督代理。阿部軍司令官。其次諸判任級。[illegible]官民一同各依順序。參下串[illegible]

臺北勞働團體
反對某報講演會

既報臺北勞働團體。暴露某報之講演會。去十五日午後三時。開於市內大衆講座。定刻。聽衆擁到。首由大溪革新會代表簡瑞鳳氏。起敍開會辭。次黃師樵、白成枝、曾得志、鄭德來、吳萬居、鄭花盆、楊永田、黃井田諸氏。陸續登壇。除白成枝氏。被中止外。全部無事通過。午後六時閉會。又關於該講演會。主動者黃師樵氏。於是早。親自鳴鑼。互半日間。巡廻市內。散布檄文云。

安保檢閱使
抵高雄

安保特命檢閱使。去十六日乘軍艦衣笠。發馬公。下午二時抵高雄港口。投錨於距西子灣一千米處。大將偕隨員轉乘汽艇旗山號。同三時二十二分。上陸于新濱棧橋。受野口知事。小林內務。佐々木警務兩部長。小林市尹及地方重要官民出迎。分乘自動車。沿途受中等學校生徒及小公校兒童堵列迎接。入壽山館。受野口知事等伺候少憩後。參拜高雄神社。乃再乘自動車。登壽山。經御登山紀念碑。至絕頂。由山下築港所長。說明築港計畫。俯瞰市街。五時半歸壽山館。

北市戶稅
戶別調查終了

臺北市戶稅生產戶別訪問調查。內地人方面。經去十日終了。本島人則於十二日告終。現於稅務課整理。俟七月中調定告舉。則照戶稅生產調查心得第十七條。附諸州稅委員。町委員。總代等。作補衡調查。本年商業界不振。生物業定減。惟未接州稅務課之營業稅資料通報。故莫得知其詳。至於工人大體減少。如木工、泥水匠因土木界沈靜。收入相當減少。且蠢便汲取費五萬圓。亦由戶稅賦課。昨年生產千圓者戶稅一年分一圓六十六錢。稅割十四圓五十錢八厘。本年戶稅須一圓七十錢。稅割十六圓二十八錢。昨年戶稅一圓稅割八圓七十四錢。本年稅割九圓五十八錢云。

羅東郡下蘇澳。因表贊成。望民間有力者。對於線路問題。一供合理的爲公。如是則一般悅服(一柒生)某旅行二出張員日夜沈溺於秦樓楚館。頗惹人議論也(有則請改)基郡下某派出所附近。有一對野鴛鴦。日間乘其夫耕田。卽便來往。眞無狀極矣(第三者不平)土城庄管內。保甲道路。若逢雨則泥濘沒足。往來維艱。望庄當局從速修理(一每日必經者)林某少爺。以數十金。開彩沈某愛女。富人舉動如斯。又對於地方公益。一毛不拔。社會輿論行且惡化矣。(代表的警告)

鳳山座劇場
壁墻被人亂寫

鳳山大觀商事株式會社。新築之鳳山座劇場。業已告竣。按定近日中乘落成式。現已聘請內地劇。然該座壁墻。不知被何人。以青樹炭戲寫「樹宗慶死了」並寫「節貞舊道」等字。被座主何在首君勝兒。月十三日午後五時頃。立報于鳳山郡警察課。同時有大石巡查外數名。急赴現場檢證。目下嚴查中。

傷害案兩誌
罰科料及服藥

新竹郡小使王昂。去十二夜。獨往西門某處淫賓窟閒遊。偶值新竹醫院小使非某。先在前處。召二野妓陪飲中。王以戲言。諷某雛子。竟惹非怒。背腹被毆負傷。乃訴於南門警所某巡查。卽召到二比審問。非仍出暴言。被告發罰科料三圓。又新竹市客雅人林某之三男金勇。年十三。十四日早。在隣宅前。擲球中。破壞隣宅王某玻璃窗一片。被其毒打。從由其父。牽往受醫診斷。王某過後。亦自知不是。乃急託其叔王溪生。出爲[illegible]連。爲服藥謝非息事。

祭典觀衆
腦貧血倒地

大稻埕霞海城隍祭典當日。因久雨開霽。天氣酷暑。他方觀客中。恐傷暑發病。故臺北醫師會。於是日通知會員。命令設臨時救護所。藉以救濟。是日午後四時。有七星郡松山庄興子人林氏紡。年十八。因起腦貧血。卒倒於太平町三丁目路上。急由女伴負往附近臨時救護所大安醫院。施急治療。未幾痊癒。又同日午後三時。大安坤心百八十一番地程維態。年十三。亦患腦貧血往前記醫院療治云。

竹州早稻
播七萬八千餘甲
按收八十五萬餘石

新竹州下。本年所播早稻面積七萬八千四百七十八甲。目下因雨澤足。發育更盛。本年早稻。按收八十五萬六千七百二石。比之前年同季。可得增收一萬八千五百七石云。

訂正一則

前報日前有揭載宜蘭共金商會黎某一節。其事實相違。且經同地有力者。出爲斡旋。行見圓滿息事。希爲訂正(一知者)

豐原

街協缺員

豐原街協議會員。黃日昇。方玉葉。詹爾氏死亡。青野三之助。西村勝隆。水田寬志三氏。轉住區域外。現缺員五名。一般希望其補任也。

許可運轉

豐中豐原自動車會社。去十三日。接到豐中西屯間乘合車一時運轉之許可。

交通杜絕

豐原後里間之乘合自動車。爲日前豪雨。大里溪。張水丈餘。橋梁流失。交通杜絕。

車掌講習

臺中豐原間自動車會社。於去十二日下午二時。在臺中市橘町自動車講習所。舉車掌講習會發會式。講習員十六名

北斗

事務研究

北斗郡街庄事務研究會。去十二日輪值開於竹塘庄。當日假竹塘公學校爲會場。自午前八時起開會。出席者松尾北斗郡守。山口庶務課長。名本街庄主任。郡下各街庄長及各吏員首出山口會長。起述開會辭。旋請演內地視察談。後移入各庄提出議案共十件。松尾郡守一場訓示發表批判。至午後三時半。由山口會長述閉會辭。然後解散。

研究事項

一、關於吏員之庄內旅行對月額旅費支給之件(北斗郡提出)

二、事務簡捷上處務規程改正之件。

三、例規整理所關建議之件。

四、就處務規程第三十四條之解釋。

五、國稅徵收法疑義之件。

六、戶稅生產調查上疑義之件(以上埤頭庄役場提出)

七、公設葬場間乘手續所關之件

八、產婆日額旅費支給之件。

九、戶稅生產人員成否疑義之件(以上竹塘庄役場提出)

十、有逐犯街庄條例者故就其處分手續要細詳研究之件(北斗街役場提出)

出品受賞

北斗郡二林庄二林。益順珍王穗氏。自幼習製餅業。本年調製鷄餅蘇糖二種。出品於金澤之全國產業大博覽會。至去五月三日。同會開始審查。[illegible]於出品數三千八百六十八點中。氏稱品俱得入選。由同會長中富茂吉氏通知。受一等金賞牌各一個。同人引以爲榮。云此後益加努力研究之也。

鹿港

保甲會議

街保甲會議。去十五日午前九時。開於保甲聯合事務所。出席者三十餘人。聽商事項。爲官有地道路侵害。及除仔飯取締之件。並注意事項。保甲費徵收之件。通知事項。本郡警察課長巡視之件。後由井上部長。就保甲役員。與警察官連絡。及子弟訓戒之件。作一場訓話。正午散會。

會員募集

愛國婦人會員。爲街募集豫定人數。爲百二十六名。現由街當局熱心募集。成績大有可觀。兩各官衙。學校。會社組合諸役員夫人。俱皆應募加入云。

會事

▲文山郡景美青年團。十七日午前十時起。在公學校。開定期總會。團員役員。及來賓等多數列席。決定事業。中有共同耕作。如案通過。十一時頃閉會。

▲新竹園藝同好會。自十七日上午七時。至正午一日間。在東門外商品陳列館。陳列東西兩洋種朝顏。開展覽會。

▲新竹州教員及青年團聯合陸上競技會。訂來十九日上午八時半。開於新竹公園運動場。

▲新竹市郡聯合產組事務研究會。訂來二十六日上午九時起。開于同市樹林頭信組新築事務所。

▲苗栗米穀改善協議會。以去十四日。米穀改善宣傳日。撒布宣傳單。獎勵六(十五號種穀)且在苗栗俱樂部。舉行[illegible]會式。

▲苗栗郡三叉庄篤農家詹益壽氏。去十四夜。招集庄下業佃。開指導會。席上由詹氏講米種揀選。併六十五號種穀之栽培。至夜閉散會。

▲新營郡警察課商務高等特務飯島與茂二氏。此回始政紀念日。受勤續十五年表彰。訂十八日午後四時。在新營旗亭合[illegible]後。開祝賀會。沈保甲聯合會長爲發起人。募集會員中。

▲新營郡鹽水街鹽水基督教會。訂十九日午後二時起。在同敎會堂舉行基督敎青年會發會式。

人事

▲豐原郵便局長永田寬志氏。此回轉交通局遞信部。其後任則自白河郵便局。云。

▲南投郡業佃會觀察團一行十八名。由吉淸南投郡屬[illegible]率。十五日下午五時二十六分到新竹。一泊。翌十六日上北途次。至湖口庄山崎人何友家氏宅內。觀察業佃業。

▲基隆市福德町周杜土氏之妻林氏。去十日去世。十六日午後在其自宅出殯。

漢文 臺日案內

德貴產婦人科醫院
臺北市御成町[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

發行兼編輯印刷人　前野釣[illegible]
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

清水式無砂精米機

商標登錄

特許最新型の特長
一、能率倍加
一、搗減半減
一、胚芽好適
一、發熱皆無

改良の排出口
混砂退治
（說明書進呈）

御用達　陸海軍　鐵道省　農林省　東京府　東京市

製造發賣元　東京市神田區五軒町三
合資會社　清水商會
電話下谷　一五六八番　四一九〇番
振替口座東京　二〇七〇〇

熱のある時にどりこの

實業之日本

六月十五日號

清爽なる

嚴肅なる氣分を養へ（社長　增田義一）
○商賣換へする青年に與ふ（三越取締役　林幸平）

景氣はいつどうして來るか
（景氣招來に各政黨はドンな新策を有しているか？一般政黨の執るべき政策か否やを知れ）

各政黨の主張を聽く
▲政友會は＝大口喜六
▲民政黨は＝小川郷太郎
▲日本國家社會黨は　小池四郎

社會不安をどう見るか　どう解決するか
…不安なる世相に對する態度（文學博士　深作安文）
…社會不安の實體と解決策（代議士　安部磯雄）
…世相不安に處する度胸の据え方（[illegible]）

新大臣オンパレード
▲協力內閣の首班　取リテの宰相　齋藤實子物語
▲オッカナくない司法大臣　小山松吉君
▲財界から入閣した商工大臣　中島久萬吉君
▲農村の苦境を如何に救ふか農相　後藤文夫君
▲ヌーボーの文學老年　遞信大臣　南弘君
▲新內閣のスタープレヤー拓相　永井柳太郎君

○滿洲設置の原動力　關東軍參謀部の人々（板垣征四郎　石原莞爾　[illegible]）
○ファッショ政黨のイデオロギーと正體（[illegible]）
○齋藤內閣と政變裏面（[illegible]）

小資本商賣座談會

學生上りに飛びつける（五年で一萬圓貯へる法　[illegible]）

株式商況記事の讀み方（財界　[illegible]）
▲（投資相談）滿洲事業株の將來
▲（投資相談）株式・債券利殖法
▲（金丸老人）金儲け新案五種
▲勸業債券當籤番號發表（六月分）

ジッギヨウサロン（色紙頁）
人を惹付ける應待談話秘訣

出世
○國產自動車タイヤ完成苦心錄
○財界ヘチャンポ人　鐘紡社長・津田信吾氏の奮鬪傳
傳
○大財閥初代物語　古河市兵衞（白柳秀湖）

健康を增進する性慾統制法（福島博士）
○肺患者の食餌の攝り方と滋養劑（小池博士）
○肺病患者の保養地の撰び方（矢部博士）
○梅雨から夏への家庭常備藥（櫻田學士）

價參拾錢　送料壹錢五厘　東京市京橋區[illegible]一ノ三　實業之日本社　振替東京三二六番

脚氣に

健康保全に絶對必要なる副榮養素

オリザニン（ヴイタミンB）は健康保全上絶對に不可缺の必要營素にして、食品中に之を缺き、又は體內に缺乏を來すときは、種々なる疾病を誘發することは學者の研究の一致するところなり。

オリザニンは、明治四十一年わが東京帝國大學教授農學博士鈴木梅太郎氏によりて發見せられたるものにして世界に於けるヴイタミンBの始祖たる榮譽を担ふものなり。**オリザニン**は今日まで下揭諸症に極めて顯著なる良果あるを知らる。

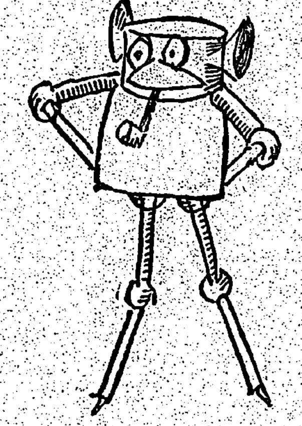
ヴィタミンBの始祖　オリザニン

脚氣病一般、乳兒脚氣、人乳中毒症、人工榮養兒の發育障碍乃至消化不良結核諸症並に急性熱性病時に來る食慾不振、浮腫、榮養障碍、姙產婦の便祕、姙娠嘔吐、並にスポーツマンの疲勞防止恢復劑として賞用を見る……

粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑各種　　（說明書進呈）

三共の薬品

東京・室町
三共株式會社



若し
夫れ！　タバコを
喫し得べくんば
スモカを用ふるの
なんぞ易々たる！

タバコのみの
歯磨スモカ

定價　十五錢
煙草店ニアリ

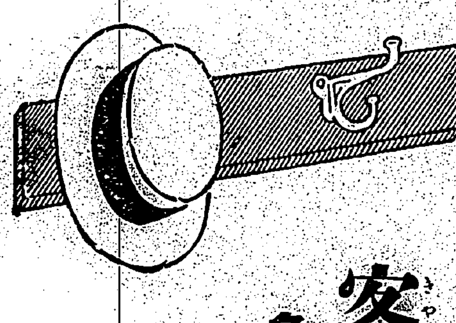
494

日本のインキを代表する
アテナインキ

人生案內
流麗なアテナインキは新社會の活動力
不斷の源泉、更にアテナペンの敏速な能力に
支持されて人生前に行路難なし――
アテナ、こそ千萬人のインキ、千萬人の萬年筆！

使へば使ふほど書きよくなる
アテナ萬年筆
新發賣　自吸型　二、〇〇〇以上各種

東京・丸善株式會社特製
どこの文具店にもあり



客あり……
急ぎの饗應
それ
味の素

登錄商標

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店

C―F

●歯痛に頭痛はガオガンで直る●

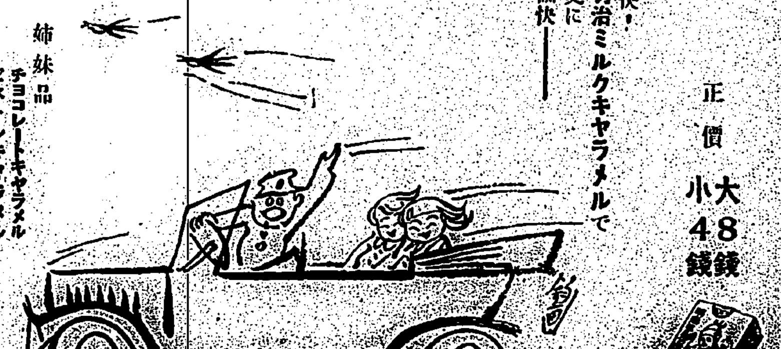
★星名刺

明治ミルクキヤラメル

愉快！
明治ミルクキヤラメルで
更に
愉快――

正價　大小　48錢

姉妹品
チヨコレートキヤラメル
ピストルキヤラメル



明治製菓株式會社

祝廣告放送

美味滋養―品質本位
蜂ブドー酒

どうぞ……
お聽き下さい
十八日午後八時半よりの
弊店提供
演藝放送を！
―おいしく召上つてゐる方にお身體が丈夫になります

合名會社　近藤利兵衞商店

7―21

商業登記公告

●合資會社（設立）商號合資會社信德商會、本店臺北市下奎府町參丁目參拾番地、目的有價證券、電話架設權、株式、不動產ノ賣買又ハ所有及金錢貸付並ニ之ニ附隨スル一切ノ事業、設立ノ年月日昭和七年六月壹日、代表社員ノ氏名謝秋德、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 新竹州竹東郡橫山庄南河貳貳貳番地金千圓無限責任黃阿[illegible]、同所同番地金參百圓有限責任黃[illegible]、同所同番地金貳百圓有限責任黃溫氏[illegible]妹、同州桃園郡八塊庄大湳壹壹四番地金千圓無限責任謝秋德、同所同番地金五百圓有限責任謝陳氏鳥金、存立ノ時期設立登記ノ日ヨリ滿貳拾箇年
右昭和七年六月拾五日登記
臺北地方法院

●基隆輕鐵株式會社（拂込）昭和七年六月拾日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金四拾七圓ト變更ス
右昭和七年六月拾六日
臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告

●有限責任大園信用購買販賣利用組合（變更）昭和七年六月壹日事務所ヲ桃園郡大園庄大園貳參番地ニ移轉ス
昭和七年六月拾六日登記
臺北地方法院桃園出張所

●有限責任三灣信用組合（變更）昭和七年五月貳拾八日竹南郡三灣庄三灣四六〇番地林阿谷監事ニ就任ス

●有限責任頭份信用組合（變更）昭和七年五月拾貳日理事徐欽[illegible]、徐阿[illegible]、陳維[illegible]、黃瑞發辭任シ同年同月七日竹南郡頭分庄東興參八八番地徐欽[illegible]、同所六六五番地[illegible]、同郡同庄田寮參六番地[illegible]、同郡同庄頭分參六番地[illegible]、同郡同庄頭分四貳參番地[illegible]、同郡同庄[illegible]參四番地林[illegible]理事ニ就任ス
右昭和七年六月拾六日登記
臺北地方法院竹南出張所

一、船舶運送業廢業廣告
一、航路及發着地　淡水、香港、汕頭、廈門、福州、[illegible]
右航路ハ都合ニ依リ昭和七年七月十日限リ廢止候間此段及廣告候也
昭和七年六月十七日
基隆市[illegible]町二丁目二番地ノ一
右船舶業人

伊豆椿チック
百％インテリの美髮料

一萬分ノ一、番地入
臺北市街圖
定價金五十錢　送料四錢
發行所臺灣日日新報社

大阪商船　基隆出帆
門司　神戶行
蓬萊丸　六月廿一日前十時發
扶桑丸　六月廿五日前十時發
瑞穗丸　六月三十日前十時發

近海郵船　基隆出帆
門司　神戶行
朝日丸　六月十八日前十時發
大和丸　六月廿三日前十時發
吉野丸　六月廿八日前十時發

會葬御禮
吉田鶴吉

突如！高橋藏相
首相に辭意を表明
重要法案が成立したのと
健康を害した爲め

(東京十七日午後三時四十六分發電通至急報) 高橋藏相は十七日齋藤首相に辭意を表明した(寫眞は高橋藏相)

【東京十七日發電通至急報】高橋藏相は前內閣時代に立案した日銀制度改正、關稅改正資本逃避防止法案、其他財界應急對策に關する重要法案が成立し施行されるに至つたので辭任を決意し十七日齋藤首相にこの旨を漏らした、高橋藏相は山本內相と共に現內閣の大黑柱であり非常時財界對策も漸くその緒に就かんとする時なるため齋藤首相は極力辭意を懇請してゐるが、高橋藏相は最近著しく健康を害し居り首相の懇請には應じないものと見られてゐる

後任は三土鐵相か
缺員閣僚は政友會から

【東京十七日發電通】別項の如く高橋藏相の辭意强固にして齋藤首相の西下歸京後十九二十日頃實現するものと見らるるがその後任は組閣當時の政民兩派の入閣比率から當然政友會から出るものと見られ多分高橋藏相は三土鐵相を最適任者として後任に推薦するものであるまいかと觀測されてゐる

藏相の辭任說を
打消す齋藤首相

【東京十七日發電通】高橋藏相辭任說に就き齋藤首相は左の如く語る

高橋藏相が辭任されると云ふ樣なことは全然ない、若し左樣なる說が傳へらるるならばそれは何等かのためにするものではあるまいか、實際にない問題までも起されては甚だ迷惑する、勿論閣內には色々左樣なることが傳へられたし又公債のこともあらうが政府としては重大時局に當つてゐるからこのままやつて貰ふ外はないと思つてゐる、左樣な問題は今日の所起つてゐない

中川新臺灣總督—
昨日晴れの島都入り
基隆新岸壁假驛、臺北驛頭の
盛んな出迎裡に

蓬萊丸が中川新總督を乘せ豫報通りピタリ十七日午後零時十五分入港した、その岸壁に橫付けになるや各局長、中瀨知事、淸水軍參謀長、林要港司令官、松本築港所長、增田郵便局長、竹內商船基隆支店長、顏國年氏外官民有志多數が前後して乘り込み、特に總督夫人の出迎には各局長夫人外有志夫人が見えた、中川總督は早くも文官制服に勳三等章を吊して社交室にをさまり、[illegible]官の頗る朗かな態度で人々と應接し屈託なく款談してゐたが、記者團の會見裡に大要別項のやうな經綸談を試みた、久しく野にあつた故か小肥りの體軀は壯健そのもののやう、社交的に洗練され且つ開けつ放しで對手に快感を抱かしむる、記者團のインタービューが終つて竹內商船によつて一同新總督の安着を祝して乾杯し、軈て一同と下船、新岸壁假驛にて乘車し、地方有志の見送り裡に發車したが基隆本驛步廊に基隆官民有志各團體中學校女學校小公學校生徒が堵列歡送したるに對し車窓より丁寧に答禮し一路臺北へ向つた、列車は豫定通り午後二時二十五分臺北驛着、驛長の案內にて下車して先づ阿部軍司令官と挨拶を交はし、步廊に堵列せる官民多數の出迎へに對し愛想よく挨拶し[illegible]の挨拶を爲して驛前より自動車にて官邸に入つたが、沿道には警官、消防組、在鄕軍人、各學校學生生徒等堵列して歡迎した

總督の任期制を
本則とするのは考物
きのふ著任の　中川總督談

十七日晴れの島都入りをした中川總督は同日蓬萊丸船上に於て訪問記者團を迎へ朗らかに答へながら左の如き談話を試みた

この前來た時も八月のでうど今頃であつた、船は二千噸級の蓬萊丸でこんど來てみると丸つ切船が大變な違ひだし、[illegible]るよ……と如才なく

愛嬌を ふり撒き[illegible]てうど公務として臺灣の深い始政記念日に着任したことは自分としては寔に良い日に來たものだと愉快に思つてゐる

又で島內の耳目を傍だせてゐる人事異動問題については別項の如き理路整然たる談話をなして、流石に擧國一致內閣の總督たる貫祿を見せ詰寄する記者團の質問に懇切に敎へ諭し、さらに久しく論ぜられてゐる總督任期制問題については

任期制があつて惡い人がやつて來て永く居られたのでは閉口であらう、併し又政黨政治の弊といふことも言はれてゐる今日であるが、任期制を本則とすることはよくあるまい、即ち

任期制 で總督の地位を釘づけしておかねばならぬほど弱いものとすることはよくない併し總督が屢々代ることはよくないから永くおいておいた方がよいといふその氣分は當然のことでいいことだと思ふ、政府が代れば自ら退く人もあり、又居らうと思つても政府の方でおいておかぬ場合もあるのだから總督の任期を定めるよりも政府の頭を變へる必要がある、而も來た以上は成るべく永くゐて統治に力を致し度いと考へてゐる

統治の 方針については自治制の施行などについては來てからゆつくりと調べ考へてやるとか、やらぬとか言ふべきもので未だ見もせぬうちからかれこれ言ふやうな無責任なことはせぬ、產業問題についても同じことで實際問題に就て確定してからでないと意見は述べられぬ自分としては成るべく長くここに居るつもりで、特別な政務でも生じて來れば兎も角今の所では腰を据ゑて成るべく動かぬつもりである。從つて當分上京しやうなどとは思つてをらぬ。地方巡視には出來るだけ早く出かけ度いと思ふが

西も東 も分らぬうちに出かけても無駄だから臺北で聞くだけは聞いて行くつもりだから來月に入つてからにならう、平塚長官は二十七、八日ごろには歸任するといつてゐたから二十三日ごろ東京を發つつもりであらう

更迭が有りさうだと
考へるのが間違ひ
人事問題について語る

むある本島住民は政變に伴ふ無意味なる官界異動等のなき事を今日まで熱心に希望し運動して來たのだが此の民意は中川新總督も極めて上理解を以て容れたもの○如く島民の懸念する人事異動に就て特に次の如く語つた

日頃でさへ總督が更つたから總務長官以下が更りはせぬかとか何かありさうだなどと考へるのは間違つてゐる、殊に人事の更迭を頻繁に行はないといふ事が現內閣の

使命の 一つであるのだから何處迄も然りである、それは當然やつてはならない、やらないといふ事が原則であつて例外はない特に斯らいふ內閣であるから然らいふ事を考へる事からして認識不足と申すべきだ、初めから無能であり歪められてゐる者は如何なる時でもやめさせるのが當然で、特に斯らいふ時に顧慮すべき事ではない、從來でも自分は然らいふ事をやつた事はないが、特に現內閣の下にあつては異動などいふ事は想像もしない、自分は民政系でも何でもないが假りに

民政系 としても仕事は國家の爲にやるので民政の爲めにやるのではない、又やつてはならない、相當考へのある役人ならこんな事は解り切つた事で一黨の爲めにやるといふ樣な事はせぬ、自分が今日迄一黨の爲めにやつた樣な事が若しもあつたら何萬圓でも出してよい、役人が全部一黨の爲めにやらぬとは言はぬが、少くとも自分は絕對にやらぬ、殊に現內閣に忠實であればやらぬのが當然である(然らば總督が絕對に今後異動をやらぬといふ聲明が欲しいといふ記者團の申分に對し)左樣な

聲明が 出來るわけのものでない事は解り切つてゐる、そんな無呆な話が出來るものではなく以上屢々語つた所をよく聞いて貰へば分るではないか

中川總督の
けふの著任行事

中川新總督は十七日午後二時二十五分臺北驛着列車にて着任、當日の著任行事を終つたが十八日の著任行事は左の通りである

午前八・四〇官邸發臺北神社へ參拜、同八・五五同發、同九・〇〇登廳、同九・一〇訓示(會議室)同九・三五安保大將來訪(決定)、同一〇・〇〇府內巡視、同一〇・四〇明石總督墓參、同一一・〇〇官邸着、午後一・〇〇外國領事答訪、同四・〇〇歡迎會臨席(鐵道ホテル)同六・三〇安保大將招待晚餐會(官邸)

首相官邸で
五相會議

【東京十七日發電通】農村並に中小商工業者救濟の決議の趣旨に基き政府は十七日午後二時より首相官邸に第一回五相會議を開き特に齋藤首相より農村の現狀に鑑み政府の急速なる具體策に迫られてゐる故閣僚も該具體策を作製されんことを望むと述べ高橋、後藤、中島三相より所管事項別に窮狀調査並に救濟方針等を說明し之を基礎とし重要協議を行つた

齋藤首相
十七日西下
その日程

【東京十七日發電通】齋藤首相は伊勢神宮、橿原神宮、桃山御陵に組閣奉告のため十七日午後十時十五分東京驛を出發したがその日程左の如し

十八日午前九時六分宇治山田着伊勢神宮參拜午後一時卅分宇治山田發、三時半八木驛着、橿原神宮參拜、同五時八木驛發六時半京都驛着都ホテル一泊、十九日午前八時桃山御陵參拜、十時半京都驛發午後一時二十分名古屋着熱田神宮參拜、同三時五十一分名古屋驛發、同九時二十分[illegible]にて歸京の豫定、都合に依りては奈良の談山神社に參拜し歸京豫定を一日延期することになるやも知れぬと

滿洲國承認問題
急速には運ばぬ
首相、時局問題を語る

【東京十七日發電通】齋藤首相は伊勢神宮其他參拜奉告のため十七日午後十時十五分東京驛發西下したが車中次の如く語る

種々の用事に追はれてゐるので早く歸京する、この頃は寸暇もないので一日位休みたいがそれも出來ぬ倒れるまでやる積りだ

農村救濟問題 は今日閣僚と顏合せしたがまだ具體的意見を聽くまでには行かぬ、成るべく早く片付けたいがさうも行かぬからこれからも度々會合せねば具體案は纏まらない

滿洲國承認問題 も外務省から案が出ねば閣僚と打合せる譯に行かぬ、承認する以上國と國とのことだから形式と國際關係をも考慮して行かねばならぬので急速には運ばぬ

專任外相 の任命が遲れるのは遺憾であるが內田伯も後任總裁が濟んで滿洲に行かれるので仕方ない、伯の歸京はリットン卿上京頃と思ふ

地方官更迭 は色々な注意と能文を受けてゐるが、內務省で案も出來てゐないのに自分から騷ぐ譯にも行かぬ、素より官吏の進退は公平愼重に處理して行かねばならぬと思ふ

官吏の身分保障、選擧法改正問題何れも結構であるがまだ具體案を得てゐない、樞府組織問題官制の擴充は考へてゐない

海相も西下

【東京十七日發電通】臨時議會も濟み野村司令長官の入京までにも數日あるので岡田海相は伊勢神宮熱田三神宮春日神社桃山御陵參拜のため十七日午後七時半東京驛發西下したが陸海聯合演習を視察し二十二日午前七時十五分歸京の豫定である

首相以下閣僚
御陪食仰付けらる
文相に特に御下問

【東京十七日發電通】齋藤首相以下閣僚は既報の如く十七日正午宮中に參內、陛下には御思召の御陪食を仰付けられたが、陛下には御食後牡丹の間で各大臣と御談話の御際で鳩山文相に對し

學術研究獎勵振興に就てはどういふ方策をとるつもりか、六十二議會は豫算三百萬圓を計上した樣であるがそれだけの經費で充分なるや

と御下問あらせられ、鳩山文相は陛下の學術御獎勵の深き御聖意に感激して

文部省は現在具體案を作製し、聖旨に對へ奉る積りで居ります

と奉答した

植民地大學の
敎授の俸給
本俸加俸に合せ
職務俸を支給

【東京十七日發電通】朝鮮、臺灣、樺太及び南洋群島在勤加俸令中改正の件は十八日公布されるが、之に依り植民地勤務帝國大學敎授に對しては本俸加俸に合せて職務俸加俸も支給され他との權衡が執れることとなつた

二千餘名の
要人に歸國命令
モスクワ政府近く
東方會議を開かん

【ハルビン十六日發電通】モスクワ政府は在滿要人二千四百六十四名に歸國命令を發し來つた、從つて要人家族は續々歸國しつつあるが、ロシア政府は近くモスクワに東方會議を開き對滿政策を樹議し刷新を圖ることとなつた

紐育株式市況

【ニューヨーク十六日發電通】株式商內閑散相場も下押したが、近くなつて鐵道株盛返し諸株之に追從、スチール引値は八分三安の二十七弗八分五、アオコンダ四弗八分一の保合であつた

歸順領事に
歸還命令
滿洲國政府から

【新京十六日發電通】滿洲國政府は被に歸順の意を表した滿洲國ハバロフスク、ブラゴヴエスチエンスク、チタ、イルクツク駐在領事に一旦歸還命令を發し之が接收をなすと共に新たに自國領事を前記五ヶ所に駐在せしむることとなり之に伴ふ領事官制は十五日公布された

安保大將
高雄、屏東を視察
終つて臺南へ向ふ

【高雄電話】高雄要塞司令部に一夜を過ごした特命檢閱使安保大將は十七日午前八時十分要塞司令部を出て自動車にて隨員と共に西子灣海岸を經てトンネルを通り哨船町に出で、八時廿分三塊厝海軍無線電信所に到り長谷部所長以下所員の

出迎へ を受け、かくて同所にて野口知事、隊田要塞司令官、[illegible]分隊長は在鄕軍人海軍[illegible]に申報したる後一同は同所で檢閱を行ひ同所を出て更に自動車をかつて鳳山街の入口にて官民の出迎を受けて鳳山街無線電信所に到り、直に田中部隊、平間街長、小島在鄕軍人分會長らの御挨拶を受け、同所視察後午後零時五分鳳山街の臺灣鳳梨會社、澱粉の製造作業を

視察し て零時三十四分同驛發列車にて鳳山驛を發し屏東に到り、同地視察の上三時四十四分高雄に引返し本線に乘換へ三時五十五分發盛んなる官民の見送りを受けて臺南に向つた

屏東視察
飛行隊其他を

【屏東電話】特命檢閱使安保大將は十七日午後零時四十五分屏東驛着、野口知事の先導、構內では督府派遣員、州廳員、屏東街代表各官衙長、消防組長、在鄕軍人、愛國婦人會其他の出迎を受け構外の驛前には官民有志在鄕軍人、消防、壯丁其他各團體少年義勇團聯隊、高女生徒小公學校生徒等の堵列出迎裡に自動車で飛行八聯隊に向ひ飛行八聯隊の營門では將官ラッパの吹奏に迎へられた安保大將は[illegible]聯隊長の案內で營內で[illegible]

署名をなし佐賀聯隊長外將校に營門外で見送られ同隊發公職選擧を視て同騎神社に參拜、次で臺灣製糖會社着、正門玄關で不山重役や幹部社員の出迎を受け貴賓室に入つて同重役より同社の概況を聽いて構內の壓搾所に到りその由來其他の說明を受け、記念の撮影があつて同社でも芳名錄に署名の栞をとつて同社發屏東驛で出迎同樣の見送りを受け午後二時五十五分發高雄驛通過臺南に向つた

定例閣議

【東京十七日發電通】十七日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會、議會通過の法案三件法律案十六件公布の手續を了し、十八日公布するに決定し、更に關係機關經研究に關する勅令を朝鮮、臺灣、樺太、關東州、南洋にも施行するに決定したる後別項人事を決定、次で山本內相、小山法相より選擧情勢を報告し、次で山本、後藤、中島三相より應急救濟中小商工業救濟に付き夫々調査しつつある經過を說明し、議題四項政治談一の件に付き意見を交換し十一時半散會した

閣議決定人事

【東京十七日發電通】

勅六等　江口、定保

貴族院書記官一級俸第五號に依り賞與議員に任ず

平塚長官は
廿四日出發

【東京十七日發】平塚長官は來る廿四日頃出發歸任に內定した

河村本社長歸臺

十七日來京中の河村本社長は[illegible]の途[illegible]蓬萊丸にて歸臺[illegible]

三つの內一つ
ローザンヌ會議
のとるべき途

【ローザンヌ十六日發聯合】十六日から開催されたローザンヌ會議の前には今や左の如き三つの大路が縱たはつてゐる即ち

一、賠償及び戰債の絕對的取消し

二、賠償戰債の一時的延期に依る猶豫

三、[illegible]

[illegible]第二の解決策に對する準備手段として第三の對策に出づるものと見られてゐる、然し會議が如何なる發展を辿るにしても英國が最も不利な立場に至るは必然であらう

支拂能力は
ないと宣言
ドイツ首相が

【ローザンヌ十六日發電通】ドイツ首相パーペン氏は二日目の賠償會議席上賠償支拂の能力なき旨を宣言することとなつたが、會議はドイツは公開を希望するも結局秘密會議となる模樣である

重要關係を有する米國は何れ最後にオブザーバーの資格で會議に出席するものと見られるが恐ら注目に値することはアメリカ方面で賠償賠償金の削減の如き姑息な手段よりもむしろ絕對的取消しを行ふべしとの聲があり當地でもその賠償意見が反映されてゐることである

昨日來任の中川新總督（寫眞の中央前方／下は總督夫人）

人事

▲今川臺南州知事　中川總督出迎その他の要務を帶び十七日臺南發夜行で出府(臺南電話)

▲石橋茂氏　十七日蓬萊丸にて歸臺

▲白勢黎吉氏　同上

▲兒玉臺東廳長　十八日出府の筈(臺東電話)

▲平山未治氏(高雄製糖重役)　十七日內地より歸臺(高雄電話)

▲竹本斧藏氏(臺銀元發行課長)　十八日午前八時二十六分臺北發朝日丸にて離臺、大島、湖來南氏も同行

▲竹下知事　十七日午後零時十九分臺中驛發出北(臺中電話)

▲須川育氏　十七日歸臺

▲陳清波氏(錦記株式會社專務取締役)　督府殖產局囑託で滿洲視察を終へ十七日歸臺

▲黃逢時氏　滿洲視察を了へて十七日歸臺

シナチク

中川總督トテモ朗かに着任し、蓬萊丸船中などのインタービューでも記者團を外らさず、記者團に對し何か希望はないかと切り出す腰の低さ、人事異動なんかの問題についてもテキパキ包みかくさず言つて退け、中には不知の淡藏を顯白がつてゐる態や相當に節度を守るべき際をも弁へぬアクドい不躾の記者が遠慮のない質問を浴びせかけても巧に「何か有りさうだなどと考へる頭が認識不足だよ」とか「官吏は國家に奉公するもので一黨の爲めに盡すべきものではない、もし私の過去に左樣なる事實があつたら何萬圓でも出しますよ」などと明快に說明、特記すべきシーンだつた。

大阪期米

▲後場

一	二三一六	二三五五	二三九〇
二	二三一五	二三四八	二三八七
三	二三〇九	二三五一	二三八四
四	二三〇一	二三四三	二三八四
五	二三〇一	二三四六	二三八五
六	二三〇七	二三五八	二三九〇

東京期米

▲後場

寄	二三二三	二三四八	二三六〇

神戶期米

止	二三二四	二三四五	二三六〇
高	二三二八	二三五〇	二三六二
安	二三二一	二三四四	二三五三
▲後場			
寄	二三一九	二三四二	二三八〇
止	二三〇九	二三四五	二三八七
高	二三〇二	二三四五	二三八七
安	二三〇九	二三四〇	二三七九

東京短期

▲後場

東新	一四〇・一〇	一四〇・九〇
日糖新	二〇〇・七〇	二〇・一〇
明糖	六三・〇〇	六二・九〇
日產	三一・〇〇	三二・六〇
日石	四一・九〇	四一・九〇

東京長期

▲後場

富士新	四六・九	同新	二二・七
日清新	八二・六	同新	丨
日糖	四六・〇	同新	二一・四
臺糖	七五・九	同新	三一・三
帝糖	三四・四	同新	二四・〇
明糖	六三・九	同新	二三・九
日本氷	二四・九	同新	七・九
麥酒	七九・九	同新	丨
淺野	四四・九	同新	二一・一
日石	四二・六	同新	二一・丨

解傭公告

店員　打田藤次郎

右の者都合に依り解傭候に付き今後本店と一切關係無之候間此段御承知被下度候

昭和七年六月十六日

臺北本町(電話八二三番)

吉田屋樂器店

御得意樣

嘉義納涼大賣出し

自六月十七日至同二十三日

主催　嘉義商工會

恩給　利子月一分二厘五毛　上り四年一期分迄

臺北市下奎府町[illegible]

有信社出張所

中古レール（十二ポンド）

五哩　賣物アリ

宜蘭殖產株式會社

羅東街(電話一番)

診療開始

勤務演習應召中の處本日歸院從前通り診療に從事仕り候

耳鼻咽喉科

須小醫院

(電三三七一)

清酒

白鶴

ハクツル

白鶴一杯

元氣百倍

臺北市　近藤商會

きのふ總督官邸で始政記念日祝賀茶話會

總督、旅の疲れも見せず

官民二百五十餘名を招き

中川總督は十七日午後五時から主なる官民二百五十餘名を官邸に招待して始政記念日祝賀茶話會を開催したが、着任匆々の總督は長途の旅行の疲れも見せず、會場に溢るゝ包み切れぬ喜びの笑顔に來賓を迎へ、やがて開宴、總督は起ちて左の如き挨拶をなし次で一同起立君ケ代を合唱し總督の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱、最後に阿部軍司令官の發聲で來賓一同總督の萬歳を三唱して同六時盛大裡に散會した、因みに當日の總督挨拶は中川總督の本島統治の第一聲とも見られるものである

本日茲に始政第三十七回の記念日を迎へ聊か粗宴を設けて當地官民主なる方々の御來臨を乞ひ相共に心の底より湧き來る慶祝の歡を交換して頂きまするこ とは私の最も欣幸とするところであります、更に之れを私個人に付て申しますれば不肖圖らずも今回臺灣總督たるの大命を拜し任に此の地に莅むに當り、恰かも此の榮ある日に於て着任するを得ましたことは衷心より

▲偶然 でありますけれども、庶政更始一新の必要を叫ばるる今日の世態と照し合せ何となく諸民の努力奮發を爲すべきことを疑なくして命せられたるが如く感じ、一段の緊張と熱誠とを以て職責の實を擧ぐるに努むべきことを痛切に思念するのでありますから、希くは各位の同情ある支援に依り奉公の萬一を期せしめられんことを切に希望して措かざる次第であります顧みますれば明治二十八年四月本島の我領有に歸しまするや

▲初代 總督の樺山伯は兵馬倥偬の裡に在つて本月本日を卜し當臺北に始政の式典を擧げられ本島統治の礎石を据ゑられたのであります、當時に於ける本島は匪徒横行して庶民堵に安んぜず、文化の程度亦甚だ低く産業は地を掃ふの狀態に在つたのでありますが、爾來僅かに三十有八年、翔かも文教は盛んに興り產業は振ひ、交通衛生等の施設亦大に整ふて今日の盛運を現出し得るに至りましたことは本島の爲め又帝國の爲め洵に慶祝に堪へない次第であります、是れ偏に皇恩の宏大無邊なるに依るは申す迄もありませぬが、又歷代總督の

▲施政 其の宜しきを得し島民亦克く之に和し、官民協心戮力して統治の理想に向つて邁進せられたる結果に外ならないのであります、私は今日茲に此の榮ある記念日を迎へて之を祝福するに當り過去を回顧して之れ等諸先輩の偉業に感謝し、敬謝の念轉た切なるものがあります、と同時に、今後吾々後繼者の此の事業宏恢に對する責務の重且大なることを思ひ、而然襟を正すことを禁せざるのであります、抑も始政記念日に關する祝福は單に當日の事實に對する祝賀であつてはなりません、必ずや島民が現在の治績に滿足するの結果溯つて其の源を尋ね之を記念する衷心よりの

▲感謝 であらねばなりませぬ、是れ吾々の常に心懸くべきところでありまして、克く之を期待し得るの道は他にあらず各位と共に克く本島領有に關する聖旨の存するところを體得し之が實現の爲め不斷の努力を爲すの一事に存すると信ずるのであります、臺灣統治の根本方針が內臺人互に一致融和し、臺灣住民として單一圓滿の健在なる發達を期せしむるに存することは更めて申す迄もなきところでありまして、之を實現するの手段方法に至りましては

▲過去 の歷史、民俗、習慣、生活狀態の相違等調和を忘すべきもの甚だ多きも其の目標とする所は唯一視同仁萬民各其の所を得せしむるを旨とするにあることは萬古不易の鐵則で之れ實に世界列强の植民政策と大に其の趣を異にするところでありますから、私は各位の御援助を得て只管之れが實現に邁進し以て記念日に對する全島歡呼の聲の益々大ならんことを期したいと思ふのであります、現今我帝國の情勢は內治に外交に將た經濟的に思想的に誠に多事

▲多難 でありまして、克く之を打開して國運の伸張を見んが爲めには全國民一致協力萬事に亙りて更始一新を期すべきのときであります、而して本島は帝國南門の鎖鑰でありまして地理的には思想動亂の中心地南支に近邇し經濟的には天與の資源に富む寶庫として中央市場と重大關係を有するものでありますから、此の際に處するの措置特に注意を要するものありと信ずるのであります、私は粉骨碎身の熱血を傾注して事に當ると共に、虛心坦懷己を空うして人に聽き苟も過なからんことを期する

▲覺悟 でありますから、各位に於かせられても隔意なき御支援と御同情を給はり、施設宜しきを制し、四百萬島民をして悉く其の處を得せしめ依つて以て始政記念日を祝福するの聲が益々盛なるに至らしめられんことを希望して已みません

官邸の祝賀茶話會

花蓮港

【花蓮港電話】花蓮港街の始政記念日は午前七時今井廳長花蓮港神社へ參拜、神社は一般の參拜者で賑はつたが、午前八時から廳公會堂に於て記念祝賀式を擧行街役場では午前九時から篤行者の表彰式を行つた花岡山では午前十時から庭球の決勝戰があり多數の人出で賑ひ午後臨港元老招待、民間元老閣の祝式、野球試合があつた

兒玉元總督がおめかし最中

新公園の壽像色揚げ

臺北公園の一隅に何時までも端然として直立不動の姿勢で納まつてゐる元の總督兒玉源太郎さんも將軍相川三十年間、何ら不平を言はぬのを幸に色揚げもせずに過ごして來たが、これでは餘りお氣の毒だといふので臺北市役所では工藝美術家河合氏に依賴して目下色揚中である

× ×

兒玉さんは名總督といはれただけに本島人間の信望非常に厚く、本島人有力者が島內各方面に檄を飛ばし、總額八千餘圓を集めて明治三十六年三月起工、同年八月三十日竣功したので同九月一日盛大な除幕式を擧行した、これは兒玉さんがまだ在世中に作つた壽像である

× ×

だからこの壽像は總白の大理石で陸軍中將の正裝をなし、劍を杖つき立つた身長六尺の全身像であるが、面白いことにはこの壽像は外商サミュル商會が請負つて伊太利へ大理石を註文し同地で製作したもので批評家に言はせると兒玉さんの顏は日本人ではなく西洋人臭い顏だといふが然し滿更兒玉さんに似てゐないこともないやうだ

× ×

工藝美術家、河合氏が磨きをかけてゐる結果は非常な好成績で新しいものと殆ど變りがなく素晴らしい出來榮えである、この色揚げが全部出來上れば兒玉さんも見違へる程の色男となり、密かに地下で微笑んでゐることだらう

各地の記念式

珍らしい盛況

督府出張所の記念式

【東京十七日發支局特電】始政記念當日は拓務省も平塚長官を始め岡田局長、後藤法院長、竹內檢察官長、武松檢察官長、中島主計課長、土井技師、帝金法務課長らの諸氏在京して始政以來空前の盛況さで、その記念式も嚴かに行はれた卽ち午前十一時出張所三階の大ホールに在京員一同參集、平塚長官起つて挨拶をなしたる後、天皇陛下の萬歳を三唱し次いで後藤法院長の發聲で督府の萬歳を三唱、一時頃散會した

桃園【桃園電話】桃園街に於ける第三十七回の始政記念日は午前八時より郡役所郡務出張所街役場小公學校等夫々記念式を擧行し、十時街役場會議室に於て街未曾の祝賀會を開催した、會するもの二百餘名盛會であつた

中壢【中壢電話】中壢街に於ける始政記念日當日は各戶國旗を掲揚して祝意を表し、午前八時郡役所街役場、八時半小學校、九時公學校夫々擧式し、正午は公會堂に於て官民合同の祝賀會を開催、會するもの百餘名街長の式辭朗讀後開宴、最後に萬才を三唱して一時すぎ盛日裡に散會した

帝都に新商賣

お米の値段で御飯を賣る

四ケ所に新設されて

炊飯ステーション大好評

【東京十七日發本社特電】生活改善實行委員會が會員數名で飯炊きを合理化した炊飯ステーションを試驗的に下谷、本郷、神田市外大久保に開店した、卽ちお米の値段で御飯を賣る店と云ふのがそれである、お得意は一般家庭相手の組合組織で、開店早々良好な成績をあげてゐる、ある方面の調査に依ると日本中で米炊きの臺所の中に

流し込 む米粒が一ケ年十六萬八千俵にのぼるといはれ、家庭の主婦や女中さん等の飯炊きに費す時間が年二千四百時間かかると云ふ、それをこの組合的炊飯ステーションで合理化してやると三度三度溫かい御飯が食べられて而も大變經濟だから非常にうまい、商店街の神田の店の如きは開店三ケ月で五十軒の得意と每日五十人位づつのお客さんを迎へて一日三俵の飯を賣るやうになつた白米は公設市場の上三等米の値段を

標準 とし、炊飯の手間賃料代が一升一錢五厘位で付加三度の配達料は一錢である、さて[illegible]

外國人の家族のパンは皆家庭ではやかないでせう、御飯だつて共同の方が便利でうまくて經濟でせう、昔からの習慣で御飯を買つて食ふところにこだわつてこそこそ買ひに來たり、裏から届けて呉れと申込まれたが、此頃やつとわかつてどしどし

申込が 增すばかりで[illegible]

報告書提出期

三ケ月延期か

長岡代表と聯盟側の意見一致を見る

【ゼネバ十六日發電通】聯盟調査團の最終報告提出時期延期問題に就き聯盟日本代表長岡大使とドラモンド事務總長及びイーマンス總會議長は十五日協議の結果、支那側が承諾すれば提出時期の延期期間を約三ケ月とすべしと云ふ意見の一致を見た、但し規約第十五條の適用は日本側として反對してゐるので長岡大使は同條に依る提出時期延期に就いては保留を爲す旨言明した

◇

【ローザンヌ十六日發電通】十五日聯盟支那調查團の最終報告書提出時期延期問題に付きドラモンド事務總長及び長岡大使と會見したイーマンス氏は語る

十九ケ國總會委員會は出來れば來月開催になるべしと信ず、又聯盟支那調查團報告の取扱に就きなるべく早く總會を召集する考へである

二人の外人記者

密かに馬占山と會見

滿洲國官憲徹底に取調べん

【ハルビン十六日發電通】ニューヨークタイムス記者スチル、聯邦のドイツチエアリゲマイネツアイツング記者リンツの二名は呼海線の西北一寒村に三日間滯在し、馬占山と會見し、目下スチルは米領事館に避難し、リンツは取調べの上身柄はフランス領事館に預けてあるが、滿洲國ハルビン警察總監理は十六日午後右兩名の行動は極めて不可解で官憲は飽くまで追究し黑白を明かにする方針でその行動は滿洲國を侮辱するものなりと聲明した

某國宣教師に

密書を託す

【東京十七日發電通】奉天十六日發聯合電、其筋に達せる確實なる情報に依れば某國新聞記者スチルは馬占山と會見し數日間彼と行動を共にしたる後調查團に提供すべき書類を携行して十一日チチハルに歸還したが、更に十四日某國宣教師レオナルド宅にて馬占山の密使と會見し種々打合せを遂げたる後一切の書類をレオナルドに託したらしくレオナルドは十五日北平に急行した

天寶山で匪賊が放火掠奪

【局子街十七日發電通】十七日午前一時約二百の匪賊が天寶山を襲撃し目下放火掠奪を恣にしつつあり

蕃地測量に

石井少將が來臺

十八日に南下の豫定

[illegible]

色の黑くなるのを覺悟で撮影

吳鳳の妻に扮する

女優湊明子孃來臺

臺灣映畫プロダクション第一回作品「吳鳳」で吳鳳の妻に扮する松竹下加茂の女優湊明子孃は十七日の蓬萊丸で來臺、午後二時五十五分臺北驛着列車で出迎の安藤監督池田技師と共に入北したが、ピンク色の爽かなアウタースーツに南國の陽が照る、明子さんは「來、臺灣で隨分暑いやうに聞いてましたが左程でもありませんのね、どうしてこんなに驛前が雜沓してるんですか」と不審らしく記者に質問する、記者が中川新總督が赴任されたこと、それを出迎への群衆で雜沓してゐることを話すと「ハア成程」と肯いて「臺灣の光線て強いんですね一年も居たら焦げることでせう」と記者の陽焼けのした黑い顏を覗き込む「海水浴にでも行つた心算で撮影の方は頑張りますわ」と歯切れのよい口調で語つたが記者と共に本社を訪れ挨拶をなした明子孃は十七日午後十時三十分臺北驛發列車にて安藤監督池田技師と共に臺中へ向ふ

（寫眞は湊明子孃）

臺北の公設市場

廿日から正札制度

これなら大丈夫といふ

市當局に自信がついたので

臺灣の公設市場は內地の公設市場などとは多少趣を異にしてゐるが現在臺北市の公設市場には從來多少改善を要する點が多く殊に公設市場の物價が市內商店の物價よりも高いとの批難もあり、魚類など卸値は非常に安くなつてゐるのに小賣値は高値時代と少しも變らぬといふ漁業者側の非難もあるのでこれを遺憾とし西澤市尹は就任以來この方面の改善につき研究方を中村勸業課長に命じ研究調査せしめてゐたが漸く

成案を 得たので愈々この二十日から市內西門町、千歲町、綠町、壽町、新起町の五公設市場の正札制度を實施し公平な價段で魚類、野菜類（豚肉を除く）乾物類、味噌、醬油など凡ゆる商品の取引を行はしむることに決定した、これについて中村勸業課長は語る

公設市場の正札制度を決定するまでには隨分苦心しました、又絶えず各種の品物について試驗研究をしてみましたがこれで大丈夫だといふ自信を得たので茲に斷然として正札制度を採用し明るい取引を行はしむることにし營業者にも夫々諒解してゐます、お臺所に使ふ日用品は全部やりたいと考へましたが豚肉だけは一寸六ケしい事情がありますからこれは追つて實施したいと思ひます、幸ひなことには臺北市に中央卸市場があり魚菜類などの卸値段はよく判つてゐるので、これに魚類なら刺身などに使用する切身の場合はいくらといふ風、腹わた など消耗部分を

差引き 步留をきめ一品毎に値段をつけ、野菜類にしても卸から小賣までに生ずる枯葉とか土の洗ひ落によつて生ずる損耗率をいくらといつた具合に其步留を決定しそれに先づ二割程度の利益を見込んで賣らすることになつてゐます、正札取引ですから消費者側にお願したいことは從來のやうに値切るやうなことがないこと、百キロなら百キロのものに對して品物をとられることなど嚴守して頂きたい又量目については公設市場の要所に計量器が備へてあるからそれにかけてみること、若し市場の小賣人に不都合な行爲などがあつた場合はハガキや手紙に要項を記入して市の勸業課宛に自己の住所と相手の商店先とを記入の上投書してもらひたい、これが實行されれば掛値がなくなり市民も市場の日用品が買よくなるだらうと思ひます、尙臺北市には私設市場も五ケ所あるがこれに對しても公設市場の成績をみた上で經營者に正札取引を要望したいと思ひます

カルピス　滋強飲料
安い！　一瓶でサイダー一打の量となる！　安い　然もうまい　御家庭用を！
臺灣食料品店　藥店にあり

陳銘樞宅に爆彈を投ぐ

幸に死傷はない

【上海十七日發電通】十六日佛租界の陳銘樞宅に突然爆彈を投入したものあり二發炸裂したが他は不發に終つた、幸ひ死傷者はなかつたが租界當局は目下嚴探中

瑞芳水道の通水式

式後グラウンド開き

【基隆電話】豫て工事中であつた基隆郡瑞芳庄の瑞芳水道は愈々完成したので庄役場では十七日始政記念日を卜して午前九時から庄役場樓上で盛大な通水式を擧行した、郡守代理その他多數出席、式辭、經過報告、祝辭等あつて閉式、引續き市場裏の用地にはグラウンド開きを行ふ事となつたが臺北高大、瑞芳隊の野球試合を以つてその前祭を祝し更に午後は引續いて各隊の試合あり終日大賑はひであつた

に來た、これまで督府でやつたのは簡易測量で精細な機械測量はまだしてない、そこは陸軍の測量はカッチリしたものでその爲めこれまでの山の高さなど訂正を要するものが出て來るかもしれぬ

近江時五郎氏

新竹御苑の[illegible]に[illegible]の光榮に浴し、宿主木村久太郎氏の病氣を看護して全快を見屆け、それから夜半に會ひ、長官留任、[illegible]臺灣官界人事異動阻止運動にたづさはり、[illegible]者や販賣會社の間を奔走しやつと拓務省の調停で五萬六千噸制限まで漕ぎつけたが、これは拓務省で販賣會社に此程度で妥協するやう指示されたものであるが此の先販賣會社と[illegible]との間にいかなる決定を見るか[illegible]できないが拓務省案を無視するやうでは販賣會社の責任である

細田民樹氏

檢擧さる

【東京十七日發電通】「眞理の春」の作者細田民樹氏は十七日大森署に檢擧されたが之は相當多額の運動資金を共產黨フラクションに提供したためと見られてゐる、尙プロ作家はこの外續々檢擧さるる模様である

花蓮港軟式野球

【花蓮港電話】花蓮港野球大會の決勝戰は十七日午前十時から花岡山球場で對鐵道先攻で開始し八對三で敎育大勝優勝旗は敎育團に授與された

ランカシャの

七工場罷業

【ブラックバーン（ランカシヤ）十六日發電通】ランカシヤ紡業勞働者は賃銀、勞働時間協定變更に際し雇傭者側との商議を受諾すべきや總罷業をなすべきやに就き協議中なるが既に七工場の勞働者二千は總罷業に入つた

褐色シャツ軍隊

解散命令撤回

緊急令を以て

【ベルリン十六日發電通】ドイツ大統領は緊急令を以てヒットラー派褐色シャツ軍隊解散命令を撤回した

總督歡迎時事

問題演說會

總督歡迎時事問題批判演說會は十八日午後六時から臺北市內榮町、鐵道ホテル、大同講堂の三ケ所に於いて開催される筈で、今回の演說會は、何等拘束されない臺北の一市民としての聲を反映せしめやうと云ふのが目的であり、從つて決議等はせず飽く迄も二十餘名の各辯士が自由な立場に於いて主張を述べるのが主眼であると

早大柔道部歡

迎會延期

十八日正午新山樓に開催する筈であつた早大柔道部一行の歡迎會は都合に依つて延期される事となつた、時日は追つて一行が中南部より歸北後に於いて決定する筈である、尙一行は臺北館に止宿してゐる

柔道試合の

組合せ變更

早大選手七名不參加で

伊勢五段をはじめ十九名來臺の筈であつた早大柔道部選手は都合その他の都合上七名の不參加を見結局十二名來臺したが右のため十八日午後一時から武德殿に於て行はれる柔道試合のメンバーは左の如く變更された

早大	全臺灣
五段伊勢　治	五段寺浦　[illegible]
四段石丸　政浩	四段森　久米郎
四段田中榮三郎	四段佐藤　英一
四段泉　忠保	四段日野定之[illegible]
三段山口　利雄	四段張　天[illegible]
三段高橋　[illegible]	三段城島　[illegible]
三段山田　[illegible]	一段[illegible]
三段[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]

試合時間は大將戰は八分他は六分

蓬萊丸

ニュース

十七日入港

蓬萊丸は中川新總督を乘せ賑やかに十七日基隆に入港したが乘客三百三十二名、搭荷[illegible]、乘客中には[illegible]の諸氏があつた

石井英橋少將

本島の蕃地測量がまだ完全に出來上つてゐないので督府から陸地測量部に依賴したものであるが[illegible]

上田原田兩氏の

送別會

【新竹電話】上田新竹州內務部長、原田臺銀支店長の送別會は十七日午後六時半から公會堂にて擧行、主催者の挨拶、來賓の祝辭があつて茲に移り主客歡談を盡し合つて八時頃散會したが知事初め百餘名の來會者があつた

新公園音樂堂

演奏曲目

（十八日午後七時より）臺北音樂會指揮細田榮重

一、行進曲「地上の平和」テエバー作曲
二、圓舞曲「波の彼方に」ジュベンチノ作曲
三、幻想曲「狩獵」ブカロン作曲
四、歌曲「松の榮」臺北音樂會編曲
一休　憩一
五、序曲「詩人と農夫」スッペ作曲
六、間奏曲「アラビー」マンチネリ作曲
七、急調曲「パリー曲第四番」アドロフ・ミノー作曲

新生劇團の

衛生宣傳劇

十九日から二十三日まで

新生劇團では衛生宣傳のため十九日より二十三日迄の五日間臺北市內末廣町榮座に於いて新生劇團一派により衛生宣傳劇その他啓蒙劇數種を無料公開（但し下足料十錢）する事となつたが右は全く同劇團の奉仕的社會奉仕によるものとして市衛生課長は次の如く語る

今回新生劇團が衛生劇の公開につき諒解を求めに來たが、衛生思想普及上誠に結構な事であり殊に昨今チフス流行の氣勢ある折柄相當に效果があるものと認めて市衛生課より脚本を提供した次第であるから一般市民多數の觀覽を希望して止みません

香川縣人懇親會

香川縣人會では二十日午後四時半より榮座に於いて家族懇親會を開催、同七時より引續き慰安觀劇會（光榮座一行）を催す由

今日の催し

▲北商北工一師聯合相撲大會　午後一時より新公園で
▲柔道對抗試合（早大對全臺灣）午後一時より武德殿
▲少年野球　南門―一商（午後二時）樺山―旭（午後四時）共に新公園
▲刀劍類陳列販賣　本社講堂
▲帝大邦樂部演奏會　午後七時より[illegible]

放送番組（十八日）

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立
【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北市內公設市場發表）（臺南市西市場發表）
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・〇五】放送局臨時ニュース
【〇・一〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）（臺南のみ）
【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）未定
【一・二〇】運動放送（野球）△臺北市內少年野球大會實況、臺北市新公園球場より中繼、第三日南門對一商、樺山對旭
【四・〇〇】總督歡迎會實況（臺北鐵道ホテル內歡迎會場より中繼）一「開會の辭」二「歡迎の辭」河村徹、三「挨拶」臺灣總督中川健藏
【六・三〇】子供の時間（臺北のみ）子供科學講話「山の面白い昆蟲の採集と植物の採集」その二　和山修吉
【六・三〇】子供の時間（臺南のみ）童話「日の丸の旗」仲吉朝英
【七・〇〇】講演（臺北のみ）「宗教」萬田一郎
【七・〇〇】講演（臺南のみ）「始政記念日に就いて」臺南市協議會員村上玉吉
【七・三〇】浪花節（臺北のみ）「井上中尉夫人」內野
【七・三〇】義太夫（臺南のみ）「先代萩政岡忠義の段」淨瑠璃竹本彩鶴、三味線鶴玉
【八・〇〇】室內樂　ヴァイオリン林輝國、ヴァイオラ山崎良衛、チエロ張水在
【八・三〇】落語（鈴蘭劉酒、レッキス本舗近藤利兵衛商店提供）（臺人の通俗講話（滿洲國建國祭典）
【九・〇〇】通俗講談（鈴蘭劉酒、レッキス本舗近藤利兵衛商店提供）「實錄白子屋政談」第四席
【九・二〇】△時報△氣象通報（臺北、臺南）及び放送局臨時ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示並告知事項△明日のプログラム發表

◇案内なかだち◇
求職　一件一回　壹圓貳拾錢　其他　一回　壹圓七拾錢　匿名　一倍

支局長を求む　臺灣タイムス社　希望の方は基隆濱町支局東鄉氏へ

外交員要る　內地人本島人　新起町一ノ五　[illegible]代理店

電話賣　卓上三九四八　カベ四一九八　大和町一　電六二二九

貸家　八疊二間三疊二、三、六　佐久間町　臺北本町　電四〇三三番

貸間　閑靜にして家族的に　[illegible]

電話と恩給　[illegible]　合資會社三成社

恩給　[illegible]　榮地町一ノ四　電八八番

◇代表名篇と眞の破格優待◇
大衆文藝映畫聯盟東亞撮影所特作品　原作油谷信三郎　臺日連載　稻三四郎　鈴村京子　歌川絹枝主演
西部　別名「遙かなる風」
燕おたぎ港の映像　全長十卷　中野俊二　港安子主演
特別優待料金　一等八十錢　二等六十錢　三等四十錢
芳乃館

漢文 臺灣日日新報

農村救濟作成兩案

三年計畫今秋起實施

十七日東京電。內務省土木局。農村救濟事業規模。難以決定。十六日湖次官命至急作製具體案。決定左記二案。十八日提出內務省議。此兩案皆作三年計畫。本年度自十一月實施。對於農家負擔一個年平均百圓。欲與以三分一乃至二分一之勞銀。救濟範圍。全國小農家（一町步未滿）四百萬戶中。二百萬戶。委諸農林鐵道兩省救濟事業。其餘二百萬戶爲對照。

▲第一案

事業費總額三億五千萬圓。

農家一戶出一人。一人一日給五十錢。勞働日數爲七十五日。一戶與以三十七圓五十錢之收入。

事業年度分配本年五千萬圓。二、三年度。各一億五千萬圓。

▲第二條

事業費總額五億圓。一日五十錢。勞働日數百日。一戶一年五十圓。

事業年度分配本年一億圓。二、三年度各二億圓。

五省次官參集協議

四頭政治及承認問題

十七日東京電。滿洲四頭政治統一、滿洲國承認問題。十八日午前十時。柴田書記官長。堀切法制局長官。有田外務、河田拓務、小磯陸軍、藤田海軍、黑田大藏五省次官。參集首相官邸協議。報告於齋藤首相。齋藤首相乃對內田伯。更勸其速就任外相也。

山岡長官訪問首相

敍及四頭政治問題

十七日東京電。山岡關東長官。十七日午前九時半。訪齋藤首相。就滿洲四頭政治統一問題。及內田總裁最近歸任問題。交換意見。齋藤首相。即邀永井拓相柴田官長、堀切長官等。至閣議開會之間。與內田伯歸連。就滿洲國承認問題。四頭政治統一問題等。爲之協議。

農林省新設米穀部

米穀經理兩課移管

新設調査技術二課

十七日東京電。農林省十六日省議。決定米穀部新設所關官制。回附於法制局。俟二十一日閣議決定。乃以勅令公布。米穀部部長勅任之下。現在農務局米穀經理兩課移管。新設調査技術二課。七月一日頃。將開始事務也。

重光公使抱病歸國

將入福岡九大病院

十七日上海電。重光公使。十六日夜。自福民病院。以擔架移乘上海丸。十七日午前九時。受官民多數送行歸國。氏先赴福岡。將入九大病院。

顧羅兩氏

乘飛機到北平

十六日北平電。顧維鈞氏因廬山會議所決定對日對聯盟方針已定。乃與外交部長羅文幹氏。十八日乘飛行機到北平。報告於張學良。對聯盟調査團。表示南京政府最終態度。然顧維鈞羅文幹兩氏。自十九日至調査團離平之二十二日之間。將與同行。力陳中國之主張云。

滿鐵總裁

欲急就外相

十七日東京電。內田滿鐵總裁。二十一日夜。發東京驛。歸任大連。殘務整理後。乃欲歸京。就任外相。內田總裁。或與律致卿以下聯盟調査團。同船歸京。亦未可知也。

決定勅選

江口定條氏

十七日東京電。前滿鐵副總裁江口定條氏。十七日閣議。決定爲勅選議員。

勳六等　江口定條

依貴族院第一條第五號任貴族院議員。

匪賊二百

襲擊天寶山

放火掠奪

十七日扇子街電。十七日午前一時。有二百匪賊。襲擊天寶山。目下恐行放火掠奪。

兩外人記者

行踪詭祕

侮辱滿洲國

十六日哈爾賓電。雜育泰晤士記者斯至爾。德國記者麟主二名。帶在中東線西北一寒村三日間。會見馬占山。目下斯至爾氏隱遁於美領事館。麟主氏取調後。寄託於法國領事館。滿洲國哈爾賓警察總監理處。十六日午後。以此兩名行踪詭祕。官憲一味追究之。欲明其黑白。其行動乃侮辱滿洲國云。

高雄米失收

按二三成

在來種豪雨害

中部早季蓬萊米。爲天候不佳。未收穫中發芽。農民大受打擊。已如所報。其次高雄州下之豪雨害。釜形激烈。據殖產局米穀檢查所接到情報。如高雄州下。屏東郡入收穫期在來米。大蒙豪雨害。倒伏浸水。重因有熱度。遂于倒伏中。盛見出芽。若天候不早回復。則有莫大打擊。即以現在狀態推之。高雄州下。應不免減收二三成。其稻芽之在來種一部。以爲標本。送呈米穀檢查所。而檢查所。更分途與農務課爲參考。而小田技手。多年鞅掌米穀檢查。在來種于立毛中。如此大發芽。以此爲初見者。以後若再見雨天。則高雄州下米作。當大受打擊。前途有不許樂觀者。尙其發芽狀況。或不能供家鴨飼料。又因天候不順。害蟲相繼。宜蘭郡一部。有發生稻熱病。長此以往。北部稻作。亦殊可憂也。

非州驅逐中國籍民

國府將向英國抗議

十六日上海電。英國版圖之南亞非利加聯邦政府。又發布同國內居住中國人全部國外撤去所關法律。國民政府。依中國商業會議所要求。近將對英國政府。嚴重抗議。

滿洲國欲捕顧維鈞

調査團改由海路渡日

十七日北平電。調査團。改由海路渡日者。乃因滿洲國政府。欲逮捕顧維鈞。事情明白。蓋調査團務欲與顧維鈞氏同行也云。

規約十五條之適用

日本反對延期保留

十六日壽府電。聯盟調査團最終報告提出時期延期問題。聯盟日本代表長岡大使。與卓問題事務總長。及伊曼總會議長。十五日協議結果。謂中國若承認。則提出時期延期々間。約作三箇月。意見一致。但規約第十五條之適用。日本反對之。長岡大使。依同條提出時期延期之事。言明欲保留也。

時評

○三十七回始政記念日。全島各官衙學校。依例舉式。官民一同。例開祝宴。是記念之表現者。官民誠不止於一時一日。而長和衷共濟。不患現狀不維持。而福利不來也。

○中川新總督。於此記念日蒞任。將來發政施仁。使和漢兩族。共存共榮。非止其名。更收其實。非此記念日中之一大記念者乎。

○國計窮矣。大藏省。不敢諾府縣項。擬發債券。貴族院。有發警告。一爲民。一爲國。竊不至濫。或可爲也。

○內務省。決以二億圓豫算大興各府縣土木事業。失職失業者。有所恩以得利矣。

○農林省。以爲非經地方產業組合。融通資金於農戶。不能徹底救濟農村。正爲力謀財源。縱不得全。猶可望半焉。

○民生窮矣。而朝野各界。當仁不讓。相與策畫。相與援提。相與支援。有可共成其美者。

○政府如是。議院如是。皆以生道救民也。雖或不得。可無怨矣。奈屬地官吏。有乏誠意。又不努力何。

○山間茶戶。久不聊生。乃地方廳。有至於今。始遣員查勘者。聞如不聞。見如不見。緩急不濟。安用此地方官焉。

○同一勸業課也。農務係有意見。商工係亦有意見。彼此把持。能否莫進。在平日原爲害事。別在此非常之時。更恐累民不淺。其改革之。

○韶江一市。據防潦堤。只及於民家商舖。而不及於工場。不普及。不徹底。當局當事。何以塞悠々之口耶。

○張貞據漳洲。爲赤黨所蹂躪。袖手傍觀。陳國輝據泉州。橫征暴斂。雞犬亦損。皆甚於猛虎也。遠民西望。悵然傷之。

豫算案法律案通過

十八日將公布

十七日東京電。十七日定例閣議。午前十時半。在首相官邸開會。議會通過豫算案三件。法律案十六件公布之手續已了。決定十八日公布。而國債價格計算所關勅令。亦決定施行於朝鮮臺灣樺太關東州南洋。次山本內相小山法相。報告某事件。山本後藤中島三相。說明農村救濟。中小商工業救濟之調査經過。滿洲四頭政治統一之件。交換意見。十一時半散會。

霸據泉州之陳國輝

橫征暴斂民不聊生（上）

安溪旅外聯合會呈控國府

自陳國輝霸據泉州。年來勒索鄉民。橫征暴斂。轄下苦汇。惡安。安溪各業部。各工會。教育會等。乘此四十九路軍入閩剿共之機。公舉安溪旅外聯合會呈控中央黨部國民政府。請斡部[illegible]閩南悍匪陳國輝。[illegible]永[illegible]。[illegible]見極惡。[illegible]雜費。送經各界呈控。[illegible]政府命令通緝剿辦。百姓莫不喜悅。下國現代理省府主席方聲濤。爲私植勢力計。竟妄爲市中央。將通緝令取消。竟受容收編。假以省防軍混成旅頭銜。遂日欲予以自新。殊不知反爲虎作倀故我陳匪又受刑役。以爲泉山可[illegible]。國民本加查。[illegible]毀殺刻。日有所聞。銀捐勒索。時無間斷。千名括地方之利權。及百姓之脂膏。未及逾年。積資千萬。如在泉廈間所購地建築樓房。以及經營生意種々資本。爲數甚鉅。此固姿々可駭。乃政府裝聾作啞。人民飲泣吞聲。遂使該匪。益形明目張膽。滿布爪牙。擢拔若輩。地方惶々。欲他[illegible]。榮財力已窮。現該匪又復勒派勸款。乃立名目。不下數十種。萬一繳款稍遲。則搜抖立至。匪隊臨鄉。則雞犬不留。甚至永春縣。受其殘害者。[illegible]西安品。乃山[illegible]小[illegible]耳。人民日處倒懸之中。[illegible]

坐視不顧。長此以往。[illegible]吾安民其無噍類矣。[illegible]十九路軍蒞閩之日。[illegible]結起來。[illegible]

[illegible]加拘押者。[illegible]萬圓。[illegible]之大小[illegible]。[illegible]二百名。[illegible]六千圓。[illegible]城石料。[illegible]荷進軍。[illegible]二十萬圓[illegible]勒派六萬[illegible]

督府追加豫算案

貴族院原案通過

但總額不過百卅二萬圓

總督府。七年度追加豫算案。去十四日。與一般會計豫算案一括。經貴族院。如原案可決。督府追加豫算總額百三十二萬百三圓。其中之主要項目及豫算金類如左。然爲臨時議會開會關係。所計上經費。除四五兩箇月分。六月以後至本會計年度末之十箇月間經費。（單位圓）

▲阿里山高山觀測所設置所要經費　四六、〇〇〇

▲恩給負擔金增額　八二、九三一

▲鐵道貨物代金引換所要經費　二〇九、八一二

▲刑事補償法施行所要經費　二、三六八

▲卑南大溪架橋　一六五、四八一

▲桃園埤圳補修費　一九八、一五一

▲稅關阿片取締船　六三、〇〇〇

▲電話增設工事費　一八四、六二二

▲基隆漁港設備　[illegible]五六三

▲新莊街水道補助　一三、七七五

▲基隆漁民住宅建築費補助　三一、三三四

▲思想取締經費　四七、六九六

▲二層行溪架橋風水害復舊費　六六、一七八

全國專賣局

支局長會議

渡部課長出席

大藏省專賣局。訂自二十一日。至二十五日間。在該省內。開全國專賣局支局長會議。朝鮮及臺灣專賣局長。亦決定列席。是故督府專賣局渡部庶務課長。擬爲局長代理出席。措十八日基隆發朝日丸上京。按月杪歸府云。

安保大將

十八日抵北

臨總督晚宴

安保海軍大將。十八日午前六時十九分。抵臺北驛。少憩于鐵道旅館。同八時接訪客。後驅車參拜臺灣神社。正午臨偕行社歡迎午餐會。下午六時。更臨總督官邸晚餐會。翌日觀祭。市內。後赴草山清遊。是日按赴基隆云。

城隍祭典

雜觀續報

十六日。大稻埕城隍祭典。市內各團體。皆意外奮發。其中諸音樂團。尤見新奇爭勝。大體已如所報。間如新樂社。平樂社。本年特製金葱大風帆各一旒。而新樂社。尙有十音樂隊及藝閣等。頗惹注目。以外國興社其他諸音樂團。亦各有特異裝出陣頭。一面各獅隊。亦于各處獻技。觀者稱快。

南市乘代行會社

重行謀設

臺南乘市代行會社之創設。築山川上氏向市當局。取得覺書。乃出面奔走計畫組織。第因周圍空氣不佳。兼以營斯業者之反對。與輿論之囂張。遂不果行。聞去十五日已將覺書交還市衙。當時則由市內某要人接受。將以堅實方法。改弦更張。重行謀設云。

厦門三浦領事電求外相

關南華經營事宜

求爲代達於中川新總督

臺灣總督府之對於南華南洋經營施設費。隨一般豫算之緊縮。逐年削減。然與本島關係最深之對岸。與南洋同一單位。若同費協合。タワオ病院之分。其實亦不過三分之一。餘則爲旅費。調查費。事務費等府內事務費。抑爲南洋不況會社銀行之救濟金。使對岸在留邦人。時顧不置也。臺灣總督府若由朝鮮總督府之於間島及關東廳之於租借地以外地方。各大機關的施設經營上觀之。對於南華南洋。應稍加援助。得於快適在留之邦人。在留民之[illegible]

目前。向齋藤兼攝外相。發出長文之暗號電報。傳達其意向中川新總督。然據該氏聞其內容。一爲關於在厦門發行約三十年間。即日臺華人間相當信賴之全閩新日報。悲境打開。一爲督府對於南華施設經營之事業全般。希望復活。在留邦人關此成希望其奏效云。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。本月去十二日。發行雜誌。中載督府殖產局營林課技手。松木次郎氏。所著重油與經濟。一重油之貢獻本島產業。二重油製法。三其性質並試驗法。四比重。五引火點。六粘度。七凝固點。八殘留炭素。九泥水率。十分溜試驗。十一發熱量。十二用途及其特性。十三海軍艦船用。十四商船用。十五鐵道機關用。十六陸上汽罐用。其他頗詳云。

臺南驛前

倣臺北驛

制定人車道

臺南署。爲開交通座談會決定改善交通之臺南驛前廣場。欲倣臺北驛例。劃定區域。按一般待合室前舖裝道路。北邊爲各種自動車。南邊爲人力車。乘合車之停留場。更區分人道及車道。高樹標示。按來二十日實施。其後亦計畫市內交通。逐次實施云。

瑞芳庄戶稅

配賦額

臺北州下六位

全臺北州下。四十一市街庄之昭和七年度之戶稅配賦額。以臺北市五萬六千八百六十三圓爲首。次則基隆市一萬三千七百七十五圓。宜蘭街三千八百六十九圓。淡水街二千九百六十五圓。士林庄二千六百九十四圓。瑞芳庄二千四百八十六圓。[illegible]四百四十一圓。[illegible]位。瑞芳庄[illegible]

督府舉始政記念式

小濱局長代理總督臨場

州市舉表彰式其他祝式

督府始政記念日。午前九時。假府內會議室舉式。高等官。及判任官。整入式場。小濱局長代理總督。立於中央正面。諸員最敬禮。次文官總代。營繕課長。進于正面。對總督代理。上申祝辭。總督代理。答辭此旨。同十九分。式畢退場。又本年改從來之例。市內各官衙。九時另行舉式。由各官衙長。對總督上申祝辭。

▲臺北州　午前八時。在會議室舉式。中瀨知事臨場。由福元內務部長遞祝辭。同十分式畢。次舉表彰式。中瀨知事。對二十五年勤續者十一名。授與表彰狀。後訓示一場。受表彰者總代熊谷基隆郡警察課長答辭。式畢。次舉庄[illegible]。及納稅。並警察協會表彰傳達式。同九時五十分畢。

▲臺北市　役所。午前九時。假市尹公宴舉式。由川添助役代表職員。對市尹遞祝辭。式畢。次舉西門青年團之納稅表彰傳達式。同九時半式畢。

各地記念式

▲基隆市　始政記念日。午前十時。假公會堂。開官民合同祝賀式。與會者四百餘名。定刻齊唱國歌。次開宴。席中有辰己宗太郎氏。在臺北舊府衙。第一回記念祝賀會儀舊談。松本築港所長發聲一齊三唱聖壽萬歲。石坂氏三唱督府萬歲。乃散會。同日午前八時。亦於合會。又基隆郡教化聯合會。對致化功勞者之瑞芳庄人王通海氏。年四十六。授與表彰狀。

▲新竹　始政記念祝賀會。午前十一時。假公會堂。參會者二百餘名。定刻齊唱國歌。成市尹式辭。宴開。同十一時半散會。

▲澎湖　郡廳。同午前[illegible]

牛稠溪橋工場內

大格鬪案

犯人齊擒

嘉義市北門町一丁目前科一犯陳五十二。年三十。外八名。持鐵器與同市榮町四丁目人請負業者平林隆博。年一八。外三名。以短銃在牛稠溪橋工場。大格鬪後。陳五十二。負重傷。外八名逃匿。而平林隆博。外三名。亦各重輕傷。兩方各入院治療。已如前報。而其事原因。當時嘉義警察署。著手搜索逃犯。旋卽全緝。卽北港郡口湖庄新港人。現住嘉義市榮町四丁目前科一犯李元。年二一。東石郡東石庄三塊厝人。現住嘉義市檜町二丁目。王張。年十九。同市宮前町七丁目人林福。年十九。臺北市綠町一丁目人。現住嘉義市檜町三丁目黃乞。別名臺北福。年三〇。同所三丁目人前科三犯陳鎮海。年二七。同市宮前町七丁目吳添壽。年二五。北港郡水林庄頂萬於人。現住嘉義市宮前町六丁目顏天送。別名榮仔。年二七。嘉義郡民雄庄牛斗山人謝萬來。年二三。至十六日悉緝畢。十七日速人帶案。解送臺南地方法院嘉義支部處理云。

前年刄傷巡查

兇犯逮捕

基隆郡双溪分室長島。尒兩刑事。日昨在管內九分坑作數雨近密行中。發見昭和五年十一月十一日。及使員余治三週間重傷。逃走中之林呆九。欲速捕時。竟出刀抵抗。大格鬪後就縛。該犯自與同類簡改外三名。及傷林巡查後。潛逃法網至今云。

少年鬪格

脾臟破裂死

兇手卽捕住

臺南州新豐郡關廟庄人。盧老安。年十五。與同庄人林顏能。年十六。不睦。去十六日午前九時。雙方在市場邊。爭論川武。林突然昏倒斃命。加害者卽被郡警察課員捕住。林之死因。係脾臟破裂。現由郡當局究辦云。

不景氣之反映

霞海城隍祭典中

稻市商人收入激減

稻市霞海城隍大祭典。已如前報。於去十六日遶境。然因受不景氣之反映。各種商人雖極力準備。冀廣招來。不圖其所收入。皆異常減去。試將是日耳濡目染者錄之於左。

▲金銀紙商　本年香客。極見減去。各村及地方。其數較之往年。減去大半。就中如粵族。往年祭典前後。擁擠於路上者。本年則寥々無幾。爲是金銀紙商人。其總賣出額。亦不過在往年之半。至於紙帛其售出數。亦見減少。

▲吳服商　市內吳服商。皆乘祭典。舉大賣出。但爲宣傳。無奈中南部。暨地方觀者。減去十之六。故其所售額。雖增於常日。然若較於往年同日。則差去何啻天壤。多者一二三百圓。少者僅二三十圓。

▲獸肉商　市內獸肉商。亦大受影響。往年祭典前爲牲犧用。大見暢消。本年若祭典前一日。至夜終時頃。場所不者。尙剩多量。不得已。每斤賤賣五斤半。然又不能賣出。乃冷藏之於翌日。至於家畜市場。是日之屠殺頭數。合計有六百零五頭。其後再臨時屠殺七八十頭。較之往年。仍減去百頭左右。

▲雜貨藥種　雜貨店。其售出數量及金額。較之往年。減去過半。至於藥種商。因中南部。暨他地方客。頗寥々。減去大半。往年同日之卸小賣市。五六百圓。本年不過百圓左右。至於小賣店之門市。益不堪言矣。

▲飲食業　市內飲食業者。往年在此祭典前後。每日得利。多則三四十圓。最少亦有二三圓。然本年。所得無幾。聞若市場內之飲食商。祭典當日。皆各徹夜準備。以待顧客。不料至過午。尙鮮有問津者。乃收拾歸去。徒呼負々。實爲十數年來所未見之現象也。

▲旅館業　例年祭典前。市內本島人旅館。概告滿員。本年則反是。虛室以待客者。比々皆是。故其所收入。減於去年。自不待言。

▲其他　若輿行界。交通機關中之轎、人力車、自動車、鐵道及雞鴨商、菜販等。其所收入。亦概減少。不景氣之影響於祭典及各種商人之收入。信可斷言也云。

嘉義裕產會社

籌設福壽

申請認可中

嘉義有志者。營組織裕產株式會社。內設姙產婦同榮會。因素人難易計算。每誤爲合員有利。而虧損合社。他日不外橫領逃生。最後會員。勢必遭害。實卽合社亦有利益。不卽當局亦弗坐視。蓋每四百名爲一組。每合員分娩。各納祝儀三十錢。十四以上取回六圓。二十回十一圓。三十回十六圓。以上直至四百回。各分等級。金額不同。合社特聘產婆。向各會員無料助產。米會員另臨他人。合社補助一圓。如加入同合。際此財界受難。不無小補。每缺會員。合社必補入。故人數不減。倘得四五組撮發。以複利計算。合社有相當利益。挽近會員。每日生產八九名。現再設株式會社。他時將變更爲保險會社。總數八千株。每株五十圓。第一回拂入四分一。市內如入千三百五十株。南部三千株。北部千株。成績優良。已得臺南州知事。警務部長。警察署長等諒解。現督府申請中。近將認可云。

嘉義市內

增設電話

設備費增加

嘉義市內公私電話。總數六百三十三個。其他無償提供申入者。二百餘名。本年豫定增設四五十個。去十二日。由郵便局長濱田藏治氏。標知申入者。希望者。自十五日至本月三十日。須再提出申請書。本年設備費二百七

李昆玉家火藥案

召問李等

既報臺南市高砂町一丁目李昆玉氏家。於去六朝。被人控開店前窗板。投擲火藥一事。其後臺南警署以事關重大。來踪去跡。細爲推求。嫌疑及李。乃於去十三日。兩搜李氏宅。將李及妾與女帶署訊問。越日則將其女釋出。十六晚再許其妾歸宅。仄聞當局係疑李氏妻妾爭風自行出此。以相恫嚇。故其妻及隣人均被召訊云。

詩壇

偶感　天臨　久保得二

閱歷偏曉世味酸。既過知命我詩寒。儒敎同悲矜袞馬。無奈窮愁塞肺肝。炎瘴山川傷絕徼。雲花時節夢長安。餘生相伴唯黃卷。夜雨空堂剪燭看。

物候太忙魂易驚。一官飄泊算歸程。世間多事爭貧富。海內何人非死生。雨霽郊墟都草色。夜涼院宇忽蟲聲。回頭知己頻凋謝。舊夢難尋涕泗橫。

木下靜涯鍾馗圖

破帽綠袍感慨奇。終南進士匠鍾馗。若識豬龍是妖孽。何以夢中屬耗爲。

律詩元亮聯。合道妥時四字。史眼如炬。絕詩作拗體。極有風度。却怪世人不多作何也。

潤庵漫評

頭髮虱母
令少女低腦
以此法驅之

入浴前將今津蟲取粉。撒布虱所居處而撥入髮際。更洗滌之。虱卵定全滅。又與屢存。五六日後更驅除之。則必淨盡。一回藥價僅一錢以內也。

又今津蟲取粉。名蟲日蟲取粉。不獨頭髮之虱。即蚤。木虱。蝨。毛虱。蟻。油蟲。衛生大害除時之驅蟲。犬貓之虱。蚊蟲。雞羽蟲。牛馬虱。蠅。蚊。庭木。盆栽蟲等。凡諸家庭害蟲。以極少量。可期全滅。此乃今津法學博士苦心研究之成分時許者。各家庭宜備一鑵。到處商店販賣。但有無效之類似品。新指定今津。